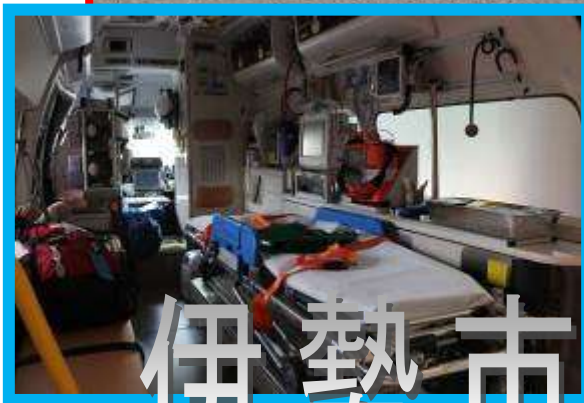


消防年報



高規格救急車
平成31年2月更新



伊勢市消防本部

平成30年度版



伊勢市

はじめに

この年報は、消防の情勢と平成30年(度)中の消防、救急、救助等の活動概況を収録したもので、広く消防情報として管内の住民の皆様と関係者に提供し、消防行政に対する御理解をいただくと共に防火防災思想の普及啓発に供していただくために発刊いたします。

令和元年6月

伊勢市消防本部

一 目 統 計

予 算 機 構	消防予算	署 所	消防吏員数	消防団員数
	常備消防費 1,736,192 千円	消防本部 1	消防署 1	定員 200 人
非常備消防費 131,711 千円				
消防施設費 70,941 千円	分 署 3			実員 548 人 (女性団員 22 人)
水防費 15,444 千円	出張所 3		実員 200 人	
災害対策費 295,086 千円				

火 災 救 急 救 助	火災件数	出火原因	救急件数 搬送人員	救助件数 救助人員
	41 件	1 たき火 10 件	8,817 件	47 件
建 物 19 件	2 不明 8 件	8,457 人	33 人	
林 野 3 件	3 その他 7 件	1 日平均 24.2 件		
車 両 2 件				
その他 17 件				

※出火原因の「その他」とは、出火原因の区分に分類されないものをいう。

そ の 他	管轄区域	水 利	幼年消防クラブ
	伊 勢 市	4,907 施設	消火栓 3,866 防火水槽 690 (内、耐震 250) その他 351
玉 城 町		580 人	
度 会 町			

目 次

1	伊勢消防のあらまし	1
	位置・地勢	2
	伊勢消防のあゆみ	3
	主要災害の記録	1 2
	消防庁舎	1 5
	消防本部・消防署の配置	1 7
2	消防情勢	1 8
	消防本部・消防署の組織	1 9
	消防本部・消防署の事務分掌	2 0
	消防団組織	2 1
	消防予算の概要	2 2
	消防吏員配置状況	2 3
	消防吏員の階級別年齢構成	2 4
	消防吏員の階級別勤続年数	2 5
	学校等研修状況	2 6
	派遣研修状況、応急手当普及啓発関係	2 7
	消防吏員技術資格取得状況	2 8
	消防機械の状況	2 9
	消防水利状況	3 1
	消防無線	3 3
	消防力の整備指針	3 5
	消防職員委員会	3 6
3	予 防	3 7
	防火対象物の推移と立入検査状況	3 8
	消防用設備等設置状況	3 9
	防火対象物立入検査状況	4 0
	中高層建物一覧表	4 1
	訓練指導状況、幼年消防クラブ現況	4 2
	消防同意月別処理状況、消防同意市町別処理状況	4 3
	消防同意用途別処理状況	4 4
	届出事務月別処理状況	4 5
4	危険物	4 6
	過去10年間危険物施設別の推移	4 7
	数量別危険物施設状況	4 8

危険物施設許認可等申請状況	4 9
危険物製造所等施設別設置状況	
危険物関係各種届出処理状況	5 0
危険物製造所等立入検査状況	
少量危険物及びプロパンガス施設数	
5 火 災	5 1
累年火災概況	5 2
月別火災概況	5 3
火災種別・出火原因別件数	5 4
原因別件数、時間別件数	5 5
覚知別件数、初期消火別件数	5 6
曜日別件数、建物用途別件数	
6 救急・救助	5 7
市町別月別救急出動件数	5 8
過去5年間の救急出動件数及び搬送人員	
事故種別月別救急出動件数、事故種別月別搬送人員	5 9
事故種別時間別救急出動件数	6 0
事故種別曜日別救急出動件数	
事故種別市町別救急出動件数	6 1
年齢性別搬送人員、事故種別程度別搬送人員	
応急処置件数、救急救命処置実施件数	6 2
月別傷病程度別搬送人員	6 3
市町別月別救助出動件数、事故種別月別救助出動件数	6 4
事故種別救助出動状況、市町別救助出動状況	6 5
月別救助出動状況、過去5年間の救助出動状況	
7 消防団	6 6
階級別勤続年数、階級別年齢構成	6 7
消防機械の状況	6 8
消防団車庫	7 0
団員職業構成	7 2
就業形態、出動件数、女性消防団員出動件数	7 3
報酬・手当	7 4
消防団現勢	7 5
広域消防団現勢	7 6

1

伊勢消防のあらまし

当市は、明治39（1906）年9月1日に市制施行により宇治山田市となり、常備消防は、昭和24年4月1日「宇治山田市消防本部」として発足しています。

昭和30年1月1日に市名を伊勢市に改称し「伊勢市消防本部」となり、昭和50年に近隣の二見町、小俣町、玉城町、度会町、御園村から消防事務を受託し、1市4町1村の広域消防体制となりました。

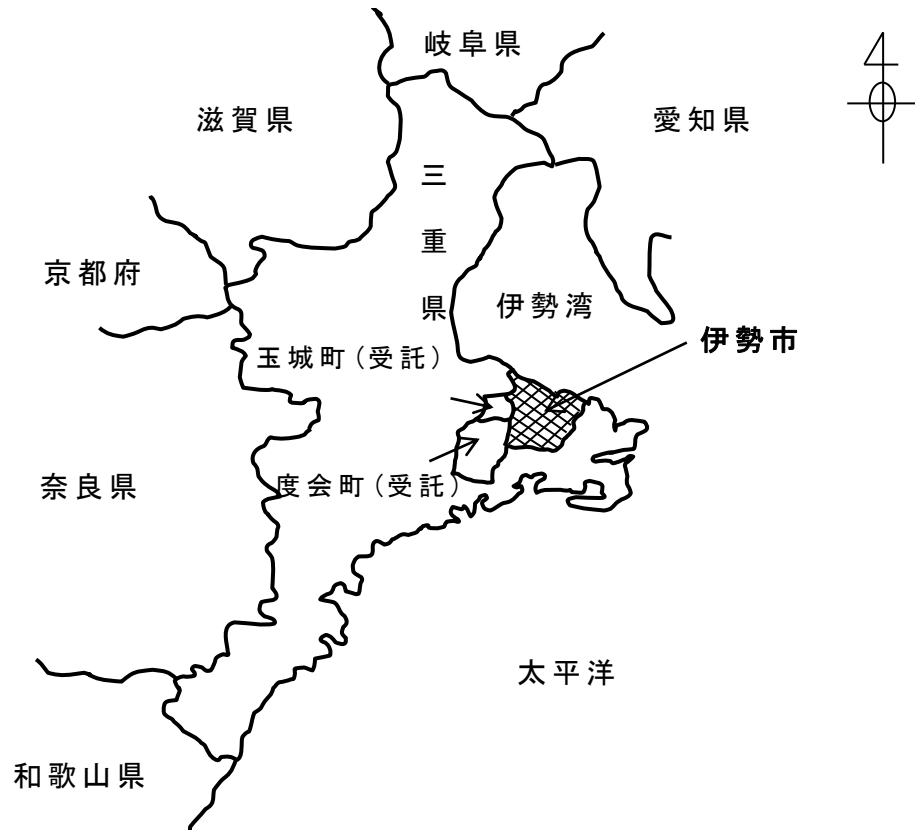
平成17年11月1日に伊勢市、二見町、小俣町、御園村が合併し、新「伊勢市」となり、玉城町、度会町から消防事務を受託し、1市2町の広域消防体制となりました。



位置・地勢

伊勢市は、伊勢平野の南端部に位置し、鳥羽市、志摩市及び多気・度会の2郡に隣接しており、面積は208.35km²に及んでいます。

伊勢志摩国立公園の玄関口にあたり古くから「お伊勢さん」として広く親しまれてきたまちで、海、川、森の自然に恵まれています。



伊勢消防のあゆみ

昭和24年	4月1日	宇治山田市消防本部（署）発足 消防職員22名、消防ポンプ自動車2台 初代消防長 永澄 節氏（市助役兼任）
	12月1日	職員定数 27名
昭和25年	1月26日	消防ポンプ自動車購入（更新）
	3月31日	消防委員会発足 委員11名
昭和26年	2月26日	消防ポンプ自動車購入（更新）
	7月14日	西田一雄氏 2代目消防長に就任（消防団長兼任）
	7月20日	消防出張所（西）開設 職員8名配置
	12月30日	職員定数 39名
昭和27年	3月31日	消防団定数改正（11分団202名）
昭和29年	1月2日	気象観測開始
	3月～5月	お伊勢博覧会警備（60日間）
	4月1日	職員定数 43名
	5月27日	水槽付消防ポンプ自動車購入
昭和30年	1月1日	市名を改称し伊勢市となる 町村合併 度会郡豊浜村、北浜村、城田村、四郷村
	4月1日	町村合併 度会郡沼木村 職員定数 46名
	6月20日	職員定数 48名
	7月1日	中田節太郎氏 3代目消防長に就任
	12月5日	消防協議会が発足（消防委員会に代わり）委員7名
昭和31年	2月1日	川合藤七氏 消防団長に、坂倉武雄氏、戸上勝次氏 消防副団長に就任
	12月6日	北野孝郎氏 4代目消防長に就任（市助役兼任）
	12月18日	消防団葬（団長 川合藤七氏死去）
昭和32年	1月25日	坂倉武雄氏 消防団長に就任
	7月1日	消防団機構改革（町村合併により定員363名）
昭和33年	3月～5月	昭和参宮博覧会警備（50日間）
昭和34年	3月7日	自治体消防制度発足10周年記念行事
	12月26日	消防ポンプ自動車購入（更新）
昭和35年	4月1日	消防団員定数改正（345名）
	12月9日	日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受ける
昭和36年	9月1日	清水英夫氏 消防団長に就任
	10月1日	西本斎太郎氏 消防副団長に就任
昭和37年	4月10日	牧 寿二氏 5代目消防長に就任
	8月13日	職員定数 50名
	11月1日	消防委員会に改組（消防協議会に代わり） 委員11名
	12月25日	消防ポンプ自動車購入（中型車更新）
昭和38年	4月1日	職員定数 60名
昭和39年	2月24日	消防出張所（北）開設 職員10名配置
	6月28日	消防団員等公務災害保証責任共済契約を締結

	8月20日	救急業務開始
	9月1日	超短波無線業務開始
	12月26日	消防団機構改革（旧市内の分団統合および名称の変更）定数改正により335名となる
昭和40年	1月26日	重要文化財防火デーとして朝熊町金剛證寺で消防訓練
	4月10日	消防団員階級規則改正により副分団長制を新設
	5月1日	「防災いせ」創刊（消防広報紙）
	10月13日	救急自動車購入
昭和41年	4月～5月	御遷宮用材 お木曳き警備
	7月11日	職員定数 64名
昭和42年	1月25日	水槽付消防ポンプ自動車購入（西出張所）
昭和43年	4月6日	西出張所完成（宮町から中島町へ新築移転）
	4月30日	消防庁舎移転（近鉄宇治山田駅舎から旧観光物産館）
	7月1日	鈴木孝造氏 6代目消防長に就任
	11月20日	副士長制実施 3名任命
	12月5日	職員定数 67名
昭和44年	1月24日	消防同友会結成（会長に藤波孝生氏就任）
	7月3日	救急自動車購入
	12月1日	職員定数 73名
	12月7日	はしご付消防自動車購入
昭和45年	6月12日	防火協会設立（会長に村田仙右衛門氏就任）
	6月20日	防火ポスターを市内小・中学校に募集開始
	8月8日	消防本部（署）庁舎建設起工式
	8月17日	広報車の寄贈を受ける（防火協会）
	11月12日	水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会）
	12月1日	西本斎太郎氏 消防団長に、中村比呂誌氏 消防副団長に就任
昭和46年	3月10日	化学消防ポンプ自動車購入
	5月1日	消防本部（署）庁舎完成 課制実施（総務課・消防課の2課を設ける）職員定数79名
昭和47年	7月20日	職員定数 85名
	10月1日	救急自動車購入（更新）
昭和48年	4月1日	職員定数 90名
	7月18日	消防ポンプ自動車購入（更新）
	7月20日	広報車の寄贈を受ける（坂田義則氏）
	8月18日	御遷宮用 お白石持警備（13日間）
	9月11日	救急自動車の寄贈を受ける（三重県農業共済組合連合会）
昭和49年	4月1日	職員定数 94名
	7月26日	広報車の寄贈を受ける（防火協会）
昭和50年	4月1日	広域消防発足（隣接の度会郡二見町、小俣町、玉城町、度会町、御園村から事務委託を受ける）広域消防発足に伴い職員定数は150名となる
	8月5日	指令装置完成
	9月10日	救急自動車の寄贈を受ける（日本消防協会）
	9月12日	消防出張所（玉城）開設 職員10名配置
	10月10日	国民体育大会（秋季）警備（8日間）

	11月1日 11月25日	救急自動車の寄贈を受ける（日本自動車工業会） 消防出張所（度会）開設 職員10名配置 救急自動車の寄贈を受ける（三重県農業共済組合連合会）
昭和51年	3月1日 3月22日 4月5日 10月12日	消防出張所（小俣）開設 職員10名配置 消防出張所（二見）開設 職員10名配置 吉田國員氏 7代目消防長に就任 中村比呂誌氏 消防団長に、宮村孝夫氏 消防副団長に就任
昭和52年	4月1日 7月15日 10月27日 11月1日 12月15日	職員定数 153名 消防本部に予防課を新設 3課制とした 5当務2公休制実施 広報車の寄贈を受ける（防火協会） 消防ポンプ自動車購入 北出張所 三病院輪番制実施 救急自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会）
昭和53年	8月10日 9月22日 11月29日 12月2日	水槽付消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助） 消防ポンプ自動車購入 二見出張所 消防用地購入（消防本部隣接地 696㎡） 防災車の寄贈を受ける（東京海上火災保険）
昭和54年	1月31日 3月6日 4月3日 12月6日	消防救助技術訓練塔建設（鉄骨製17m） 耐震性貯水槽（100t）設置（奥新町公園）、曾祢防災隊結成 自治体消防発足30周年記念行事式典協賛行事を実施（宮川堤公園） 耐震性貯水槽（100t）設置（厚生公園）、厚生防災隊結成
昭和55年	4月1日 5月23日 10月14日 11月28日 12月25日	職員定数 163名 行幸啓警備（植樹祭に伴うもの） 水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会） 耐震性貯水槽（100t）設置（浜田公園）、船江防災隊結成 広報車（団本部車）の寄贈を受ける（防火協会）
昭和56年	3月5日 4月1日 4月4日 8月10日 12月14日	救急自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会） 職員定数 173名（消防吏員172名、その他職員1名） 高橋英夫氏 8代目消防長に就任 出張所庁舎（玉城）新築移転 耐震性貯水槽（100t）設置（早修児童公園）、早修防災隊結成
昭和57年	6月10日 10月3日 12月1日 12月23日	広報車購入（本部予防課に配備） 消防ポンプ自動車（中型）購入（度会出張所に配備） 救急医療情報システム導入 消防署に分署制を設けた（小俣出張所が分署に昇格） 小俣分署庁舎新築移転
昭和58年	1月10日 8月5日 9月1日 9月9日 12月9日	耐震性貯水槽（100t）設置（旭児童公園）、駅北防災隊結成 救急自動車の寄贈を受ける（日本消防協会） 三重県・伊勢市合同防災訓練（五十鈴川河畔） 耐震性貯水槽（100t）設置（岡本公園）、明倫防災隊結成 消防事務連絡車（2台）の寄付を受ける（防火協会）

昭和59年	3月31日	車庫兼倉庫完成
	9月6日	災害対策輸送車の寄贈を受ける（伊勢市医師会）
	10月4日	行啓警備（豊漁祭に伴うもの）
	12月14日	耐震性貯水槽（100t）設置（中島小学校）、西部防災隊結成
昭和60年	3月1日	嶋垣清美氏 消防副団長に就任
	6月1日	大橋尚氏 消防委員会委員長就任
	7月6日	防災指令車購入（署に配備）
	12月18日	水槽付消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助、小俣分署配備）
	12月19日	三重県防災行政無線運用開始
昭和61年	4月～5月	御遷宮用材のお木曳き警備
	11月29日	広報車の寄贈を受ける（防火協会）
	12月20日	消防ポンプ自動車購入（中型） 本署に配備（防衛施設庁補助）
昭和62年	3月17日	救急自動車の寄付を受ける（三重県農業共済組合連合会）
	4月1日	職員定数 172名
	4月4日	西村保男氏 9代目消防長に就任
	5月～6月	第2次御遷宮用材お木曳き警備
	10月18日	はしご付消防自動車購入（35m級）（消防庁補助）
昭和63年	3月5日	救急自動車の寄付を受ける（日本損害保険協会）
昭和64年	1月6日	消防緊急情報システム（Ⅱ型）導入
平成 元年	3月29日	救急自動車購入 小俣分署に配備
	4月1日	消防本部通信指令室を課に昇格し4課制とした
		伊藤顯氏 消防副団長に就任
	5月1日	隔週週休2日制実施（毎日勤務）
		4当務2公休制実施（交替制勤務）
平成 2年	3月30日	三重県消防大会を伊勢市で開催
	3月1日	消防本部に課長補佐制度を導入
	8月26日	三重県、伊勢市、南勢支会合同防災訓練（上野町）
	10月4日	伊勢市幼年消防クラブ結成（有緝幼稚園、船江、みどり保育園）
	10月8日	全国消防長会技術委員会を伊勢市で開催
	10月25日	水槽付消防ポンプ自動車の寄贈を受ける（日本損害保険協会）
	11月20日～29日	行幸啓警備（天皇即位の礼に伴うもの）
平成 3年	1月23日	消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助）玉城出張所配備
	2月22日～28日	行啓警備（立太子の礼に伴うもの）
	3月22日	救急自動車の寄贈を受ける（日本自動車工業会）玉城出張所配備
	8月1日	前川文男氏 消防副団長に就任
	10月28日	伊勢市幼年消防クラブ結成（大湊、東大淀保育園）5園となる
	12月10日	救急自動車の寄贈を受ける（勢田町 辻村弘夫氏）本署に配備
平成 4年	1月18日	多目的防災車の寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）
	2月14日	消防ポンプ自動車購入 北出張所に配備（県単独補助事業）
	2月20日	救急自動車の寄贈を受ける（安田生命相互保険会社）本署に配備
	4月3日	三浦登美男氏 10代目消防長に就任
	7月31日	指揮広報車の寄贈を受ける（日本消防協会）

	8月30日	伊勢市総合防災訓練（小木町）
	9月19日～20日	世界タートルマラソン伊勢大会消防警備
	10月23日	第14回幼年消防全国大会
	11月1日	週休2日制完全実施（毎日勤務） 3当務2公休13指定公休制実施（交替制勤務）
	12月8日	レコーディングレサシアン（蘇生法訓練用人形）2体の寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）
平成 5年	2月17日	水槽付消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助）二見出張所配備
	4月1日	西分署庁舎新築移転 三重県世界祝祭博覧会推進局に職員1名派遣 三重県防災航空隊発足
	4月2日	伊勢市コミュニティ消防センター（西分署）開設
	5月27日	救急救命士誕生
	6月7日	伊勢市消防団長が三重県消防協会南勢支会長に就任
	6月25日～26日	行啓警備（皇太子殿下御成婚の報告に伴うもの）
	7月19日	防火広報車の寄贈を受ける（日本防火協会）
	7月27日	資機材搬送用トラック購入
	8月18日	消防指令広報車の寄贈を受ける（日本消防協会）
	7月31日～8月30日	御遷宮用 お白石持警備
	10月26日	伊勢市幼年消防クラブ結成（佐八・村松保育園・暁の星幼稚園）8園となる
	12月8日	消防救急装備品の寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）
平成 6年	3月10日	高規格救急自動車購入 本署に配備（消防庁補助）
	3月7日～29日	行幸啓警備（御遷宮に伴う天皇・皇后両陛下の神宮参拝）
	4月1日	消防団副団長複数制施行（3名）佐藤幸弘氏、羽田肇氏 消防副団長に就任 本署に救急救命士を配置
	4月17日	伊勢二見鳥羽ライン開通
	5月30日	救急自動車の寄贈を受ける（伊勢ライオンズクラブ）
	6月28日	三重県消防団長会議を伊勢市で開催
	7月6日	救急自動車の寄贈を受ける（三重県農業共済組合連合会）
	7月～11月	世界祝祭博覧会に伴い消防警備（108日間）
	8月5日	伊勢市消防本部気象観測史上最高気温を記録（40.3℃）
	8月28日	伊勢市総合防災訓練（磯町地内）
	10月1日	伊勢市幼年消防クラブ結成（一色保育園）9園となる
	11月7日	救急自動車の寄贈を受ける（祝祭博覧会協会）
	12月12日	潜水用資機材の寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）
	12月16日	救助工作車購入 本署に配備（消防庁補助）
平成 7年	1月17日	兵庫県南部地震発生に伴い神戸市に救助隊派遣（21日間 延べ人員112名）
	9月27日	伊勢市幼年消防クラブ結成（たけのこ保育園）10園となる
	10月20日	気象観測装置を導入
	12月11日	資機材搬送車の寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）

平成 8年	3月26日 4月22日 9月 1日 10月 1日 11月 1日 11月27日 12月10日	化学消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助） 西分署配備 三重県緊急消防援助隊が結成される 緊急消防援助隊救助部隊登録（救助工作車） 伊勢市総合防災訓練（黒瀬町） 消防団員定数 345名 消防職員委員会制度発足 女性消防団員（10名）誕生 伊勢市幼年消防クラブ結成（豊浜西保育所、中須保育園）12園となる レスキュー用水上バイクと緊急搬送用膨張ストレッチャーの寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）
平成 9年	2月24日 3月 7日 4月 4日 5月20日 6月27日 7月 3日 10月28日	消防救助訓練棟完成 消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助） 度会出張所配備 中島格氏 11代目消防長に就任 伊勢市消防団長が三重県消防協会会長就任 防災指揮車購入 本署に配備 乾英夫氏 伊勢防火協会2代目会長に就任 伊勢市幼年消防クラブ結成（マリア保育園、有滝保育園）14園となる
平成10年	6月 1日 7月 1日 9月 1日 10月 9日	伊勢幼年消防クラブに名称変更 三重県内消防相互応援協定締結 三重県・伊勢市総合防災訓練（サンアリーナ・四郷会場） 伊勢幼年消防クラブ結成（和順幼稚園）15園となる
平成11年	1月18日 3月15日 12月17日	第3回防災まちづくり大賞（消防科学総合センター理事長賞）を厚生防災隊宮後第1分隊受賞 消防本部庁舎の耐震工事完成 消防同友会会長藤波孝生氏退任 中村比呂誌氏就任
平成12年	4月 1日 6月 8日 9月 1日	機構改革により消防本部が総務課・消防課・予防課の3課制となる 新消防緊急通信指令システムⅡ型稼働（防衛施設庁補助） 全国消防長会技術委員会を伊勢市で開催 消火通報訓練指導車（消すゾウ君）の寄贈を受ける（日本宝くじ協会）
平成13年	2月 9日 4月 1日 4月 4日	表彰旗を授与される（日本消防協会） 佐藤幸弘氏 消防団長に、岩崎進氏、上之郷宏也氏 消防副団長に就任 中村孝氏 12代目消防長に就任
平成14年	2月14日 3月12日 11月19日 12月10日	標準型救急自動車購入 二見出張所配備 水槽付消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助）小俣分署配備 救急自動車購入費用の寄付を受ける（故）原 貞 様 軽自動車（アルト）の寄贈を受ける（三重県遊技業協同組合伊勢支部）
平成15年	3月11日	高規格救急自動車の更新（防衛施設庁補助） 本署配備

平成16年	2月26日 3月1日 3月31日 4月2日 5月28日 6月22日 11月17日	高規格救急自動車購入（防衛施設庁補助） 小俣分署配備 機構改革 小俣分署に救急専任隊を配置 小俣分署に救急救命士を配置 伊勢幼年消防クラブ退会（有緝幼稚園）14園となる 山川和俊氏 13代目消防長に就任 乗用車（プリウス）購入 伊勢幼年消防クラブ退会（暁の星幼稚園）13園となる 水槽付消防ポンプ自動車購入（防衛施設庁補助）本署配備
平成17年	3月7日 4月1日 4月26日 5月31日 8月2日 9月22日 11月1日	消防団車庫建設用地の寄付を受ける（柏町 安井保様） 伊勢幼年消防クラブ結成（ゆたか幼稚園）14園となる 緊急消防援助隊消火部隊登録（本署水槽付消防ポンプ自動車） 三重県消防協会南勢支会長に伊勢市消防団長佐藤幸弘氏が就任 中村満寿氏 伊勢防火協会3代目会長に就任 連絡用軽自動車（ミニカ）の寄付を受ける（伊勢防火協会） 資材搬送車（サンバー）購入 伊勢市、二見町、小俣町、御園村が対等合併し伊勢市となる 伊勢市消防団、二見町消防団、小俣町消防団、御園村消防団が 統合し伊勢市消防団となる。団員定数559名、佐藤幸弘氏 消 防団長に、羽田肇氏、岩崎進氏、上之郷宏也氏、中西将文氏、 出口一徳氏、大東正幸氏 消防副団長に就任 玉城町、度会町から消防事務を受託 合併に伴い消防委員会解散
平成18年	1月11日 4月1日	高規格救急自動車の購入（防衛施設庁補助）二見出張所配備 女性消防団員7名入団（公募採用）、12名となる
平成19年	4月1日	西田恒郎氏 14代目消防長に就任
平成20年	3月27日 4月1日	出張所庁舎（二見）新築移転 職員定数 190名 伊勢市消防団再編（30分団から22分団へ） 佐藤幸弘氏 消防団長に、中西克秀氏、矢形雄紀氏、 大東正幸氏、中西将文氏、出口一徳氏、羽田肇氏、岩崎進氏、 上之郷宏也氏 消防副団長に就任 救急救命士資格者採用
平成21年	2月27日 3月2日 4月1日 12月29日	高規格救急自動車購入（防衛省補助） 御園分署配備 水槽付消防ポンプ自動車購入 御園分署配備 保田幸宏氏 15代目消防長に就任 御園分署庁舎新築移転 御園分署に救急救命士を配置 水路管付先端屈折梯子車購入（35m級）本署配備 （地域活性化交付金）

平成22年	2月24日	高規格救急自動車購入(発電用施設周辺地域振興事業費補助金) 本署配備
	3月30日	高規格救急自動車購入(地域活性化交付金) 度会出張所配備
	4月1日	広報車(ラフェスタ)購入(緊急地震対策補助) 本部配備 機構改革により消防本部が総務課・消防課・通信指令課・予防課の4課制となる 消防署副署長3名体制導入
平成23年	2月23日	高規格救急自動車購入(防衛省補助) 玉城出張所配備
	2月28日	後方支援車(ハイエース)購入(社会資本整備総合交付金) 本部配備
		火災原因調査車(ハイエース)購入(社会資本整備総合交付金) 本部配備
	3月3日	指揮車購入(社会資本整備総合交付金) 本署配備 出張所庁舎(度会)新築移転
	3月11日	東日本大震災発生に伴う消防庁長官指示により、緊急消防援助隊派遣(千葉県市原市及び宮城県仙台市へ11日間 救助隊・消火隊・後方支援隊 延べ人員36名)
	3月15日	救助工作車購入(地域活力基盤創造交付金) 本署配備
	4月1日	西分署、二見・玉城・度会出張所に救急救命士を配置 (全署に救急救命士を配置完了) 通信指令課3係体制導入
	4月20日	新谷琴江氏 消防副団長に就任
	10月28日	署隊本部車(フィットシャトル)購入
平成24年	2月29日	水槽付消防ポンプ自動車購入(緊急消防援助隊設備整備費補助金) 二見出張所配備
	4月1日	水槽付消防ポンプ自動車購入(防衛省補助) 玉城出張所配備 大西邦生氏 16代目消防長に就任 上之郷宏也氏 消防団長に、藪谷忠昭氏、久保宗男氏 消防副団長に就任 緊急消防援助隊消火部隊登録変更 (本署水槽付消防ポンプ車から二見水槽付消防ポンプ自動車)
平成25年	3月5日	人員輸送車配備(消防組織法第50条に基づく無償使用) 本部配備
	3月6日	水槽付消防ポンプ自動車購入(社会資本整備総合交付金) 西分署配備
	4月1日	水槽付消防ポンプ自動車購入(防衛省補助) 度会出張所配備 緊急消防援助隊後方支援部隊登録(人員輸送車) 緊急消防援助隊消火部隊登録(本署水槽付消防ポンプ自動車)
	8月29日	高規格救急自動車の寄贈を受ける(アステラス製薬) 西分署配備
	7月26日~9月2日	第62回神宮式年遷宮お白石持行事奉曳奉獻に係る警備・警ら
	10月17日	危険物災害調査車(バネット)購入(社会資本整備総合交付金) 予防課配備

平成26年 2月28日	高規格救急自動車購入(発電用施設周辺地域振興事業費補助金) 小俣分署配備
3月18日	資材搬送車購入(社会資本整備総合交付金) 本署配備
3月25日~3月28日	行幸啓警備(天皇皇后両陛下第62回神宮式年遷宮後の御参拝)
4月15日	市立伊勢総合病院救急ワークステーション運用開始(試行運用)
9月13日	伊勢市消防団木遣り隊結成
12月24日	伊勢赤十字病院救急ワークステーション運用開始(試行運用)
平成27年 3月 1日	橋村吉則氏 消防副団長に就任
4月 1日	竜田博史氏 17代目消防長に就任 職員定数 200名
平成28年 2月25日	高規格救急自動車購入(緊急消防援助隊設備整備費補助金) 本署配備
2月29日	消防本部庁舎新築移転(伊勢市防災センター合築)
3月25日	高機能消防指令センター(Ⅱ型)稼動(防衛省補助)
4月 1日	坂口典生氏 18代目消防長に就任 中西将文氏 消防団長に、五十子昌秀氏、池山秀明氏 消防副団長に就任
5月24日~29日	市立伊勢総合病院救急ワークステーション本格運用開始 伊勢赤十字病院救急ワークステーション本格運用開始 伊勢志摩サミット消防特別警戒(6日間)
平成29年 4月21日~5月14日	お伊勢さん菓子博消防特別警戒(24日間)
平成30年 3月15日	化学消防ポンプ自動車購入(防衛省補助) 小俣分署配備
7月12日~7月18日	平成30年7月豪雨災害に伴う消防庁長官指示により、緊急消防援助隊派遣(広島県安芸郡へ10日間 延べ人員10名)
7月27日~8月12日	全国高等学校総合体育大会特別警戒(17日間)
平成31年 2月21日	高規格救急自動車購入 二見出張所配備
4月 1日	中芝育史氏 19代目消防長に就任
5月17日~5月18日	行幸啓警備(天皇皇后両陛下ご退位報告)

主要災害の記録

昭和24年 4月 7日	市立中島小学校火災
昭和25年 3月 1日	朝熊山山林火災 3町歩焼失
昭和26年 3月25日	市立明倫小学校火災
昭和27年 5月18日	常磐町 新興木材火災
昭和30年12月17日	錦水橋火災 延焼22棟
昭和31年 3月 7日 11月30日	宮町国際マーケット火災 河崎町五十鈴製麦工場火災
昭和34年 9月26日	伊勢湾台風襲来
昭和38年 6月29日	松田工業火災
昭和40年 2月19日	松田工業火災
昭和41年 5月16日	市立倉田山中学校講堂火災
昭和44年 3月 4日	大湊町 強力造船所火災
昭和45年 1月30日 4月 1日	新道商店街火災 全焼7棟、半焼1棟、部分焼3棟 上野町山林火災(陸上自衛隊航空学校のヘリコプター応援要請)
昭和48年 3月24日	大湊町 西井造船所火災
昭和49年 1月13日 7月 7日	吉川木材火災 全焼30棟、半焼1棟、部分焼8棟 七夕豪雨
昭和52年11月16日	高柳商店街アーケード火災 全焼1棟、半焼5棟
昭和55年 9月16日	パール劇場火災
昭和57年 8月 3日	集中豪雨 浸水により沼木地区孤立
昭和58年 1月21日	下野町 渡辺木材火災
昭和63年10月29日	浦口1丁目 丸天林業火災 全焼8棟、半焼1棟
平成 2年 9月19日	台風19号 浸水により沼木地区孤立

平成 6年 9月29日	台風26号 浸水により沼木地区孤立 総雨量174.5ミリ
平成 8年 5月22日	新道商店街火災 4棟全焼・半焼1棟
平成13年 1月 1日 4月17日	東大淀町 大忠食品工場火災 延べ3,994㎡焼損 玉城町中角地内 林野火災 1.23ha焼失
平成14年 4月 4日 9月27日	度会町火打石地内 林野火災 12.38ha焼失 (県災害対策本部設置、陸上自衛隊、県航空隊応援要請) 玉城町 ミマス紡績工場火災 延べ10,253㎡焼損 (過去最高の損害額)
平成16年 9月29日	宮川上流地区集中豪雨による水害(台風21号) 伊勢市 (辻久留町、辻久留2丁目、辻久留3丁目、中島2丁目、大倉町、佐八町、津村町、上野町、円座町、神菌町) 住宅 床上浸水 174世帯 床下浸水 58世帯 非住家 床下浸水 34棟 避難者数 3,184人 度会町 (中川地区、内城田地区、小川郷地区) 住宅 床上浸水 6世帯 床下浸水 11世帯 非住家 床上浸水 10棟 災害救助法の適用を受ける
平成23年 9月2日 ~5日	紀伊半島大水害(台風12号) 伊勢市 (大倉町、辻久留2丁目、辻久留3丁目、神菌町、二俣3丁目、中島2丁目、佐八町、円座町) 住宅 床上浸水 25世帯 床下浸水 15世帯 非住家 床上浸水 2棟 床下浸水 15棟 避難者数 952人 509世帯 玉城町 (田丸地区) 避難者数 100人 45世帯 度会町 (中川地区、内城田地区、小川郷地区) 住宅 床上浸水 6世帯 床下浸水 8世帯 非住家 床上浸水 12棟 床下浸水 1棟 避難者数 17人 7世帯

平成24年 9月30日	台風17号 伊勢市 (二見町茶屋、二見町三津、二見町荘、二見町今一色、二見町西、大湊町、村松町) 住宅 床上浸水 1世帯 床下浸水 2世帯 非住家 床下浸水 12世帯 避難者数 70人 54世帯 玉城町 (田丸地区) 避難者数 8人 5世帯
平成29年10月22日	台風21号 伊勢市 住宅 床上浸水 409世帯 床下浸水 670世帯 店舗、倉庫等の浸水 773棟 避難者数 1,262名 564世帯 玉城町 住宅 床上浸水 278世帯 床下浸水 250世帯 避難者数 12名 5世帯 度会町 住宅 床上浸水 4世帯 避難者数 9名 8世帯 災害救助法の適用を受ける
平成30年 1月26日	高柳商店街火災 全焼 8棟 部分焼 4棟

消 防 庁 舎



【 消防本部・署 】

所在地

伊勢市楠部町159番地11

建物構造

消防本部棟：鉄筋コンクリート造4階建

車庫棟：鉄骨造4階建

敷地面積 2,699.98㎡

建築面積 1,775.50㎡

延べ面積 3,958.31㎡

竣工 平成27年11月16日



【 西分署 】

所在地

伊勢市常磐1丁目17番地12号

建物構造

鉄骨造2階建

敷地面積 725.24㎡

建築面積 371.76㎡

延べ面積 542.01㎡

竣工 平成5年3月26日



【 御園分署 】

所在地

伊勢市御園町長屋2218番地

建物構造

鉄骨造2階建

敷地面積 1,427.00㎡

建築面積 466.14㎡

延べ面積 587.84㎡

竣工 平成21年3月13日



【 小俣分署 】

所在地

伊勢市小俣町元町13番地

建物構造

鉄筋コンクリート造2階建

敷地面積 976.15㎡

建築面積 326.58㎡

延べ面積 395.91㎡

竣工 昭和57年12月23日



【 二見出張所 】

所在地

伊勢市二見町茶屋417番地1

建物構造

鉄骨造日本瓦葺2階建

敷地面積 793.87㎡

建築面積 190.84㎡

延べ面積 234.21㎡

竣工 平成20年3月14日



【 玉城出張所 】

所在地

度会郡玉城町佐田23番地1

建物構造

鉄骨造平屋建

敷地面積 596.40㎡

建築面積 256.60㎡

延べ面積 226.50㎡

竣工 昭和56年8月10日



【 度会出張所 】

所在地

度会郡度会町棚橋1199番地

建物構造

鉄骨造平屋建

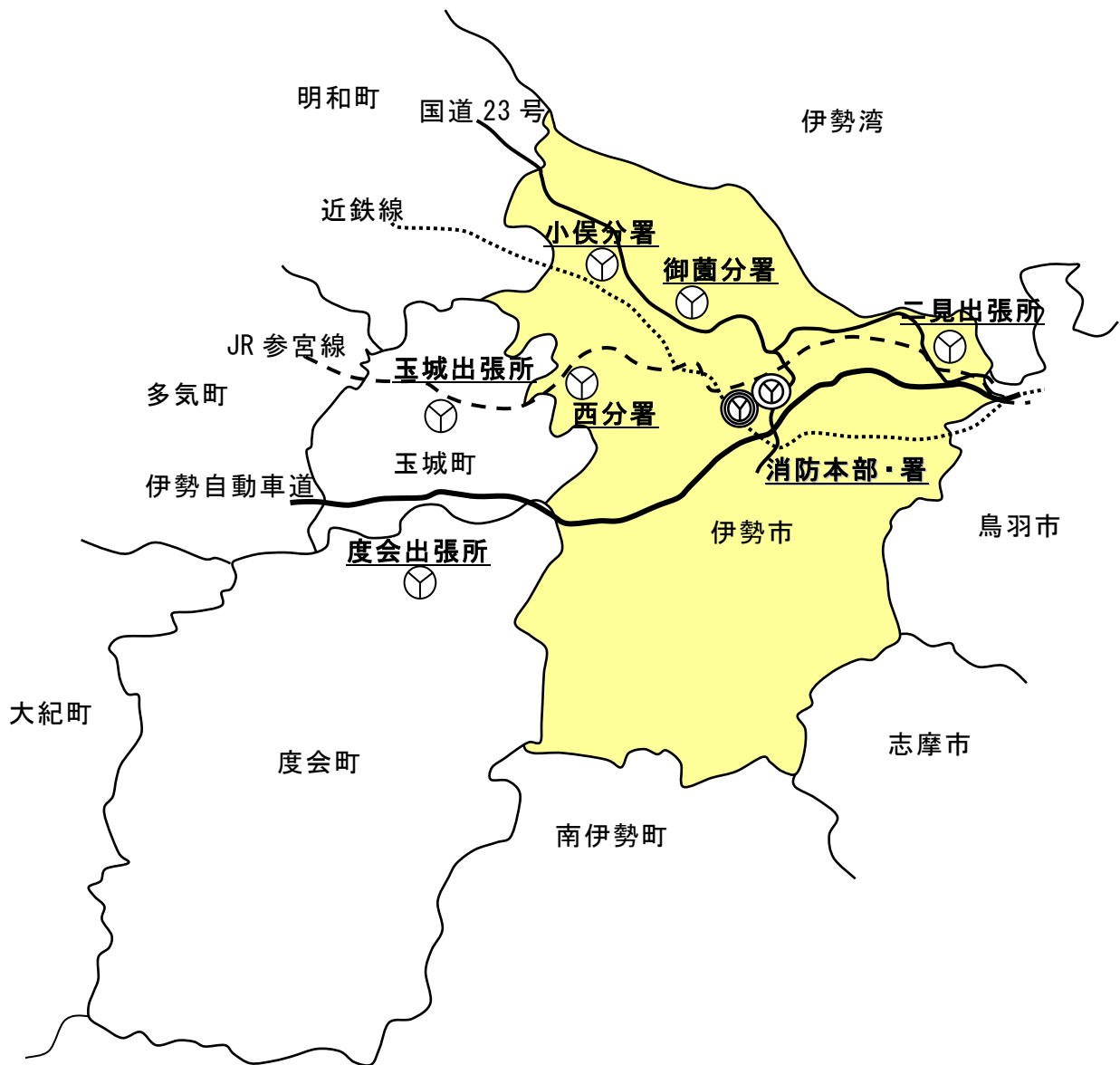
敷地面積 950.94㎡

建築面積 279.50㎡

延べ面積 279.50㎡

竣工 平成23年3月3日

消防本部・消防署の配置



平成 31 年 3 月 31 日現在

市 町 別	面 積 (k m ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)
伊 勢 市	208.35	126,060	55,202
玉 城 町	40.91	15,498	5,774
度 会 町	134.98	8,223	3,037
計	384.24	149,781	64,013

※住民基本台帳基準

2

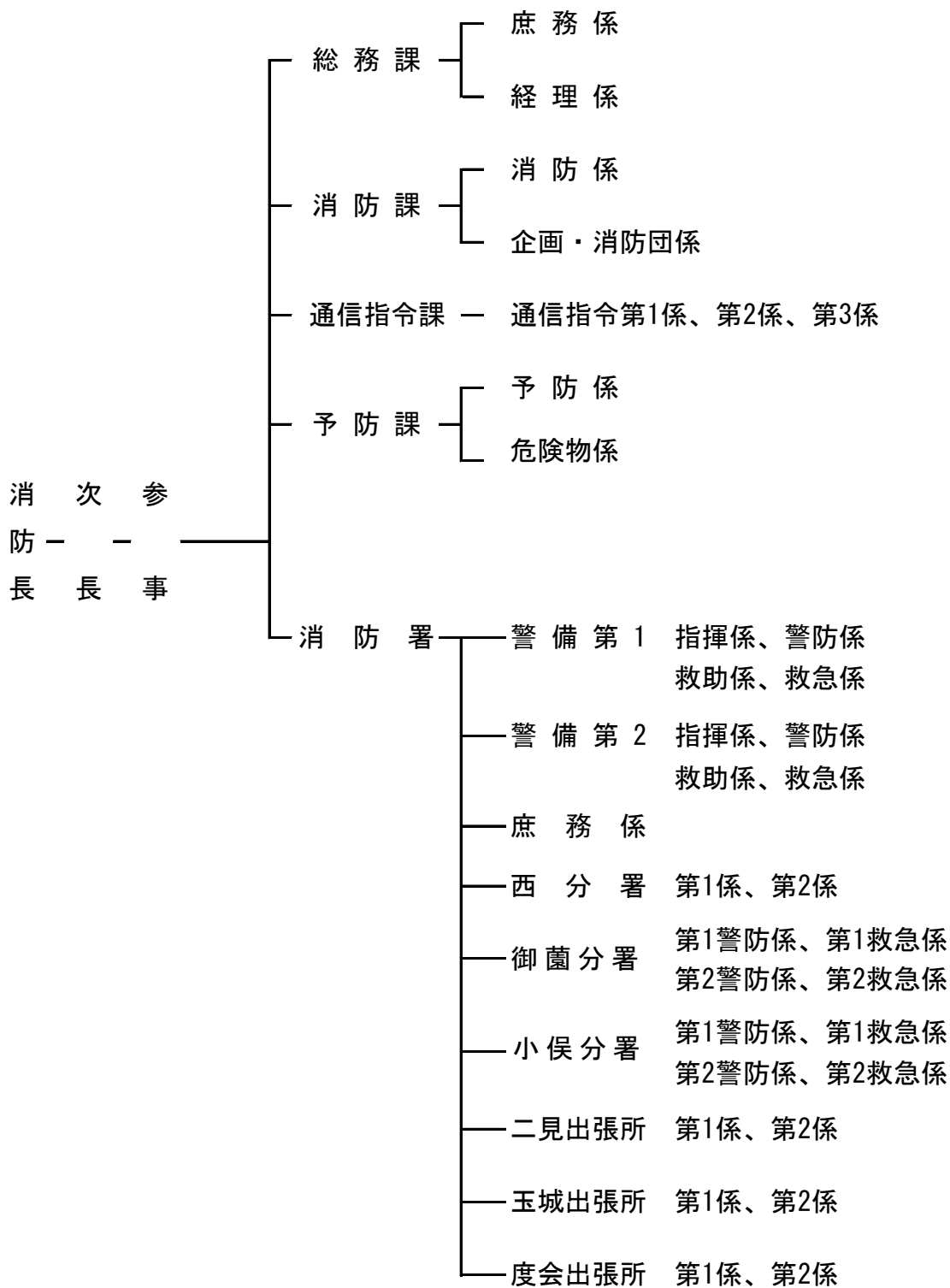
消 防 情 勢

当市消防本部は、4課（総務課、消防課、通信指令課、予防課）、消防署は1署、3分署、3出張所、消防職員200名の体制で、管内約15万人の暮らしを守る担い手として、消防防災業務を行っています。



救助訓練の様子

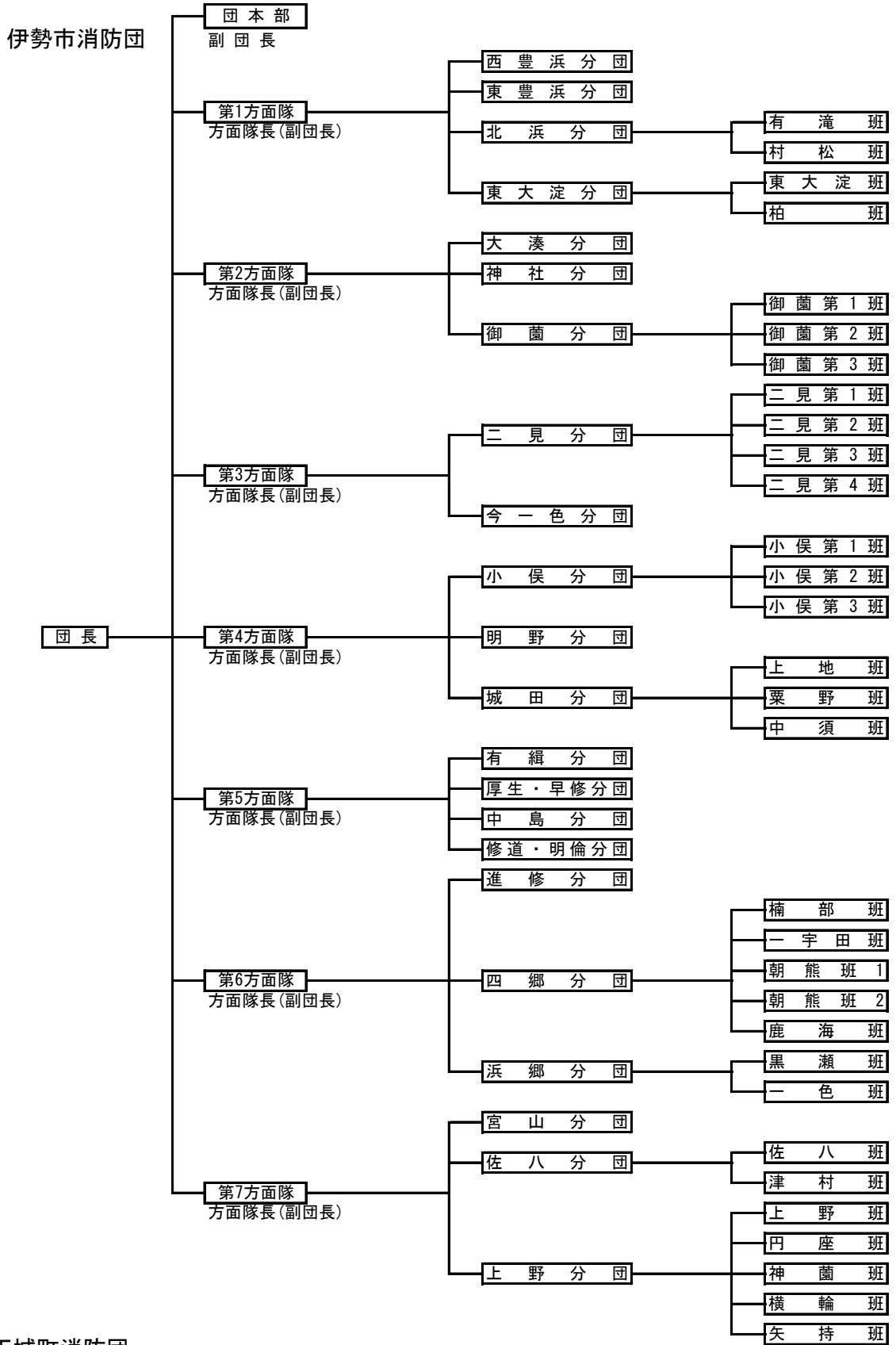
消防本部・消防署の組織



消防本部・消防署の事務分掌

総務課	庶務係	人事、例規の制定改廃、文書の管理 公務災害補償、福利厚生、消防広報 その他の事務
	経理係	予算の執行及び経理、職員の給与 土地建物の管理、備品等の出納保管 消防機械器具の整備保全
消防課	消防係	救急業務及び救助業務に関すること 研修及び訓練に関すること 各種警備計画に関すること
	企画・消防団係	水火災の警戒及び防御に関すること 消防水利の開発及び企画に関すること 消防団に関すること
通信指令課	通信指令係	火災救急その他災害の出場指令 消防通信機器の管理保全、気象観測 防災行政無線の運用
予防課	予防係	火災原因損害調査、火災統計、消防同意 り災証明の交付、消防設備等の設置指導 火災予防対策及び立入検査、防災規制 防火管理者及び自衛消防組織の育成
	危険物係	危険物製造所等の立入検査 危険物製造所等の許認可及び検査 危険物取扱者の育成指導
消防署	指揮係	現場指揮及びその他の指揮活動
	警防係	災害の警戒及び防御、地理水利の調査 防火対象物の調査及び警防計画 消防水利及び消防機械器具の管理保全
	救助係	災害の警戒及び防御、救助活動の教養訓練 特殊救助事故の業務実施計画 救助機械器具の管理保全
	救急係	災害の警戒及び防御、救急活動の教養訓練 特殊救急事故の業務実施計画 救急機械器具の管理保全
	庶務係	備品、消耗品の出納管理 火災予防条例の各種届出の処理

消防団組織



消防予算の概要

※平成 31 年度当初予算

単位：千円

節	目	計	1	2	3	4	5
			常備消防費	非 消 常 防 備 費	消防施設費	水 防 費	災害対策費
計		2,249,374	1,736,192	131,711	70,941	15,444	295,086
1	報酬	57,190		52,848		3,700	642
2	給料	710,640	710,640				
3	職員手当等	532,254	525,554				6,700
4	共済費	247,907	245,714				2,193
5	災害補償費	1,794		1,794			
7	賃金	17,205	1,909				15,296
8	報償費	17,852	770	16,066			1,016
9	旅費	7,739	5,630	549			1,560
11	需用費	121,866	82,817	9,718	1,725	1,123	26,483
12	役務費	27,807	21,967	1,241	255	6	4,338
13	委託料	138,651	44,949	4,476	706	5,000	83,520
14	使用料及び 賃借料	10,239	9,056			323	860
15	工事請負費	149,270			40,000	5,000	104,270
16	原材料費	270	100	20	50	100	
17	公有財産購入費						
18	備品購入費	125,280	73,525	31,400			20,355
19	負担金、補助及 び交付金	80,930	12,096	12,584	28,205	192	27,853
22	補償、補填及び 賠償金	20	10	10			
23	償還金、利子及 び割引料						
27	公課費	2,460	1,455	1,005			

消防吏員配置状況

平成31年4月1日現在

階 級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
定 員	200									
実 員	200	1	1	8	21	20	70	1	78	
消 防 長	1	1								
総務課	課長	1		1						
	課長補佐兼経理係長	1			1					
	庶務係	2			1		1			
	経理係	3					1		2	
消防課	課長	1		1						
	課長補佐兼企画・消防団係長	1			1					
	主査	1				1				
	消防係	2			1				1	
	企画・消防団係	2					2			
通信指令課	課長	1		1						
	通信指令第1係	4			1		2		1	
	通信指令第2係	4			1	1	1		1	
	通信指令第3係	4			2		1		1	
予防課	課長	1		1						
	副参事兼予防係長	1		1						
	予防係	5					3		2	
	危険物係	2			1		1			
派遣・出向	13				1		1		11	
参事消防警戒担当兼署長	1		1							
警備	副署長(指揮係長兼務)	3		3						
	主幹警備指揮担当 (庶務係長兼務)	2			2					
	警備第1	指揮係	2					2		
		警防係	7				1	3		3
		救急係	8				1	4		3
		救助係	5				1	2		2
	警備第2	指揮係	2					2		
		警防係	7			1		2		4
		救急係	8				1	3		4
		救助係	5			1		2		2
	西分署	第1係	9			1	1	3		4
		第2係	9			1	1	4		3
	御園分署	第1警防係	4				1	1		2
		第1救急係	5				1	2		2
		第2警防係	4			1	1	1		1
		第2救急係	5				1	2		2
	小俣分署	第1警防係	4			1	1	1		1
		第1救急係	5				1	2		2
		第2警防係	4				1	2		1
		第2救急係	5				1	1		3
二見出張所	第1係	7			1	1	2	1	2	
	第2係	7				1	4		2	
玉城出張所	第1係	8				1	3		4	
	第2係	8			1		3		4	
度会出張所	第1係	8			1		3		4	
	第2係	8				1	3		4	

消防吏員の階級別年齢構成

平成31年4月1日現在

年齢 \ 階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合計	200	1	1	8	21	20	70	1	78
18歳	2								2
19歳	3								3
20歳	4								4
21歳	1								1
22歳	4								4
23歳	6								6
24歳	6								6
25歳	3								3
26歳	11								11
27歳	12						1		11
28歳	8						3		5
29歳	7							1	6
30歳	6						2		4
31歳	7						4		3
32歳	7						5		2
33歳	9						5		4
34歳	10						9		1
35歳	4						2		2
36歳	8						8		
37歳	8						8		
38歳	2						2		
39歳	5					2	3		
40歳	5					2	3		
41歳	6				2	2	2		
42歳	5					2	3		
43歳	2					2			
44歳	5				2	2	1		
45歳	5				2	3			
46歳	0								
47歳	3					2	1		
48歳	4				3	1			
49歳	4				3	1			
50歳	0								
51歳	2				2				
52歳	3			1	2				
53歳	4			1	2	1			
54歳	0								
55歳	2			1			1		
56歳	9	1	1	3	1		3		
57歳	8			2	2		4		
58歳	0								
59歳	0								
60歳	0								

消防吏員の階級別勤続年数

平成31年4月1日現在

階級 年数	計	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計	200	1	1	8	21	20	70	1	78
1年未満	11								11
1年以上	10								10
2年以上	11								11
3年以上	6								6
4年以上	12						1		11
5年以上	10								10
6年以上	9						2		7
7年以上	9						4		5
8年以上	9						5		4
9年以上	9						6		3
10年以上	8						8		
11年以上	15						14	1	
12年以上	5						5		
13年以上	0								
14年以上	4						4		
15年以上	1						1		
16年以上	5					1	4		
17年以上	2					1	1		
18年以上	6				1	4	1		
19年以上	3				1	1	1		
20年以上	3				1	1	1		
21年以上	3				1	2			
22年以上	3					1	2		
23年以上	2				1		1		
24年以上	2					1	1		
25年以上	2					2			
26年以上	3					3			
27年以上	3				1	2			
28年以上	3				3				
29年以上	0								
30年以上	5				5				
31年以上	0								
32年以上	0								
33年以上	2			1	1				
34年以上	4	1		1	2				
35年以上	4				3	1			
36年以上	0								
37年以上	3			2			1		
38年以上	7		1	2	1		3		
39年以上	6			2			4		
40年以上	0								
41年以上	0								
平均勤続年数	13.8	34.0	38.0	36.9	28.9	22.5	14.8	11.0	3.6

学校等研修状況

区 分		年 度				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
消 防 大 学 校	警 防 科					
	予 防 科	1				
	救 急 科					
	救 助 科					
	火 災 調 査 科		1	1		1
	危 険 物 科				1	
救 急 救 命 士 養 成 所		2	2	2	2	2
三 重 県 消 防 学 校	初 任 科	11	11	7	10	11
	初 級 幹 部 科	2	2	2	2	2
	中 級 幹 部 科	2	2	2	2	2
	上 級 幹 部 科		2		2	
	警 防 科 警 防 課 程	2	2	2	2	2
	特殊災害科特殊災害課程		2		2	
	救 急 科 救 急 課 程	11	11	7	10	11
	救 助 科 救 助 課 程	2	2	2	2	2
	救 助 科 水 難 救 助 課 程		2	2	2	4
	予 防 査 察 科 予 防 査 察 課 程	2		2		2
	火 災 調 査 科 火 災 調 査 課 程		2		2	
	危 険 物 科 危 険 物 課 程	2		2		2
	特 別 科 は し ご 自 動 車 講 習	2		2		2
	特 別 科 現 場 指 揮 研 修					
	特 別 科 指 揮 課 程	2	2	2	2	2
	特 別 科 救 急 救 命 士 プ ラ ッ シ ュ ア ッ プ 講 習	2			4	
	特 別 科 気 管 挿 管 追 加 講 習		1	1	1	1
	特 別 科 救 急 救 命 士 処 置 拡 大 講 習	17	17	7		5
	特 別 科 気 管 挿 管 講 習			5		
	校	特 別 科 指 導 救 命 士 課 程		2		2

(数値：派遣人数)

派遣研修状況

平成 30 年度中

講 習 内 容	派遣者数
全国消防長会	1
救急救命士気管挿管病院実習	1
特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	2
救急救命士ビデオ硬性挿管用喉頭鏡気管挿管病院実習	1
J P T E C 伊勢志摩プロバイダーコース（養成・更新含む）	11
主任無線従事者講習	3
クレーン運転業務特別教育	4
P C E C コース	2
大型自動車運転技能講習	7
三重 M C L S 標準コース	6
消防長研修会	1
P S L S 伊勢志摩コース	4
第 2 回 M I E L S	2
教育セミナー「中級心電図セミナー」	2
潜水士免許試験	4
安全運転研修【緊急走行安全運転研修会 1 日コース】	5
J P T E C 三重インストラクターコース	1
二級小型船舶操縦士免許試験・講習	2
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	4
安全運転研修【緊急自動車運転者 消防職員コース】	1
第 1 種消防設備点検資格者講習	1
第 2 種消防設備点検資格者講習	1
予防技術検定	3

応急手当普及啓発関係

平成 30 年度中

種別 区分	普通 救命 講習 I	普通 救命 講習 II	普通 救命 講習 III	上級 救命 講習	応急手 当普及 員講習	救命 入門 コース	その他の 応急手当 指導	計
回数	回 53	回 2	回 2	回 5	回 3	回 90	回 31	回 186
人数	人 953	人 38	人 67	人 125	人 32	人 2,732	人 1,127	人 5,074

消防吏員技術資格取得状況

平成31年4月1日現在

		合計	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
自動車運転免許証	大型	103	1	1	6	17	18	48	1	11
	中型 (11t未満)	39	0	0	0	0	2	19	0	18
	中型 (8t未満)	11	0	0	2	4	0	2	0	3
	準中型 (7.5t未満)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	準中型 (5t未満)	18	0	0	0	0	0	0	0	18
	普通	28	0	0	0	0	0	1	0	27
普通二種免許		5	0	0	1	0	2	2	0	0
大型特殊免許		5	0	0	0	1	1	3	0	0
自動二輪免許(大型)		27	0	0	2	6	3	10	0	6
自動二輪免許(中型)		77	1	1	6	10	8	29	0	22
自動二輪免許(小型)		1	0	0	0	1	0	0	0	0
牽引免許		6	0	0	0	2	2	2	0	0
整備士	2級	1	0	0	1	0	0	0	0	0
	3級	1	0	0	1	0	0	0	0	0
危険物取扱免状	甲種	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	乙種	141	0	0	1	6	10	58	1	65
陸上第2級特殊無線技士		180	1	1	8	21	20	70	1	58
陸上第3級特殊無線技士		10	0	0	0	0	0	0	0	10
小型船舶操縦士免許	1級	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	2級	45	1	0	2	10	10	21	1	0
	特殊	13	1	0	0	3	4	4	0	1
消防設備士		2	0	0	0	0	0	2	0	0
消防設備点検資格者	1種	3	0	0	0	1	0	2	0	0
	2種	2	0	0	0	0	0	1	1	0
救急救命士		57	1	0	1	7	7	28	0	13
潜水士免許		54	0	0	1	7	7	23	1	15
ガス溶接士		97	0	0	5	18	20	51	1	2
移動式クレーン		176	0	1	4	17	19	66	1	68
玉掛技能資格者		182	0	1	5	19	20	69	1	67
足場組立等作業主任者		3	0	0	0	1	0	1	0	1
第2種酸素欠乏危険作業主任者		39	1	0	3	9	13	13	0	0
衛生管理		5	0	0	0	3	1	1	0	0
特定化学物質等作業主任者		27	1	0	4	7	9	6	0	0
可搬ポンプ整備資格		1	0	0	1	0	0	0	0	0
整備管理者		1	0	0	1	0	0	0	0	0
ボイラー2級		3	0	0	0	1	1	1	0	0
特別管理産業廃棄物管理責任者		25	0	0	2	6	7	10	0	0
予防技術資格者	設備	3	0	0	0	1	0	2	0	0
	査察	8	0	0	1	2	0	5	0	0
	危険物	6	0	0	0	4	0	2	0	0

消防機械の状況

種 別	台 数	種 別	台 数	種 別	台 数
水槽付消防ポンプ自動車	8	は し ご 自 動 車	1	人 員 輸 送 車	1
消 防 ポ ン プ 自 動 車	1	高 規 格 救 急 自 動 車	9	広 報 車 等	11
化学消防ポンプ自動車	1	指 揮 車	1	ミ ニ 可 搬	4
救 助 工 作 車	1	資 材 搬 送 車	2	救 命 艇	2

所 属	種 別	登 録 番 号	車 名	年 式	ポ ン プ 等	備 考	
					規 格		
消 防 本 部	総 務 課	乗 用 車	三重300ほ5158	トヨタ	H16. 5		プリウス
		総 務 広 報 車	三重800す6643	日産	H22. 3		ラフェスタ、緊急地震対策補助
		総 務 連 絡 車	三重42い9068	スズキ	H14.10		アルト、三重県遊技業協同組合伊勢支部
		人 員 輸 送 車	三重800す8684	トヨタ	H25. 2		消防組織法第50条に基づく「国有財産の無償使用」
		防 災 啓 発 車	三重301み3783	日産	H28. 9		ラフェスタ、H28.12危機管理課より保管替
	消 防 課	後 方 支 援 車	三重800す7298	トヨタ	H23. 2		ハイエース、社会資本整備総合交付金
		救急普及啓発広報車	三重800せ2164	日産	H29.11		一般財団法人救急振興財団寄贈
	予 防 課	危 険 物 災 害 調 査 車	三重800す9194	日産	H25.10		バナネット、社会資本整備総合交付金
		予 防 広 報 車	三重800さ5307	トヨタ	H13. 9		カローラ
		火 災 原 因 調 査 車	三重800す7304	トヨタ	H23. 2		ハイエース、社会資本整備総合交付金
		予 防 連 絡 車	三重580う7712	三菱	H17. 7		ミニカ、伊勢防火協会寄贈
	消 防 署	警 備 第 1 課 警 備 第 2 課	は し ご 自 動 車	三重830さ845	日野	H21.12	伸縮水路管付35m
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車			三重800す324	日野	H16.11	A - 2	水1,500ℓ I-A型 防衛施設庁補助
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車			三重88ほ4748	いすゞ	H 5. 2	A - 2	水1,500ℓ I-A型 防衛施設庁補助
高規格救急自動車			三重800せ906	トヨタ	H28. 2		緊急消防援助隊設備整備費補助
高規格救急自動車			三重800す6485	日産	H22. 2		発電用施設周辺地域振興事業費補助
高規格救急自動車			三重800す2038	日産	H17.12		防衛施設庁補助
救 助 工 作 車			三重830た95	日野	H23. 3		II型 地域活力基盤創造交付金
指 揮 車			三重800す7299	トヨタ	H23. 2		ハイエース、社会資本整備総合交付金

平成31年4月1日現在

所 属	種 別	登 録 番 号	車 名	年 式	ポンプ等	備 考		
					規 格			
消 防 署	警 備 第 1 警 備 第 2	署 隊 本 部 車	三重800す7772	ホンダ	H23.10		フィットシャトル	
		資 材 搬 送 車	三重800す9538	三菱	H26.3		社会資本整備総合交付金	
		資 材 搬 送 車	三重480い3719	スバル	H17.9		サンバー (4WD)	
		ミ ニ 可 搬					C - 1	
		救 命 艇	243-40575	アキレス	H28.4			ゴムボート
		救 命 艇	243-34761	アキレス	H13.6			ゴムボート
	西 分 署	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1744	日野	H25.2	A - 2	水1,500ℓ I-B型 社会資本整備総合交付金	
		高規格救急自動車	三重800す9101	トヨタ	H25.8		消防庁経由寄贈車(アステラス製薬)	
	御 菌 分 署	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1465	日野	H21.2	A - 2	水1,500ℓ I-B型	
		高規格救急自動車	三重800す5621	トヨタ	H21.2		防衛省補助	
		消防ポンプ自動車	三重88ほ3741	いすゞ	H4.2	A - 2	県単独補助事業	
	小 俣 分 署	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800さ6190	いすゞ	H14.3	A - 2	水1,500ℓ I-A型 防衛施設庁補助	
		化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は2201	日野	H30.3	A - 2	水1,300ℓ 薬液500ℓ II型 防衛省補助	
		高規格救急自動車	三重800す9471	トヨタ	H26.2		発電用施設周辺地域振興事業費補助	
	二 見 出 張 所	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1683	日野	H24.2	A - 2	水1,500ℓ I-B型 緊急消防援助隊設備整備費補助	
		高規格救急自動車	三重800せ3075	トヨタ	H31.2			
		ミ ニ 可 搬					C - 1	
	玉 城 出 張 所	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1682	日野	H24.2	A - 2	水1,500ℓ I-B型 防衛省補助	
		高規格救急自動車	三重800す7288	トヨタ	H23.2		防衛省補助	
		ミ ニ 可 搬					C - 1	
	度 会 出 張 所	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	三重800は1745	日野	H25.2	A - 2	水1,500ℓ I-B型 防衛省補助	
高規格救急自動車		三重800す6486	日産	H22.2		地域活性化交付金		
ミ ニ 可 搬						C - 1		

消防水利状況

平成31年4月1日現在

区分 地区別	水利施設数	消 火 栓 (上水道)								
		計	400 mm 以上	350 mm 以上	300 mm 以上	250 mm 以上	200 mm 以上	150 mm 以上	100 mm 以上	75 mm 以上
合計	4,907	3,866	42	62	94	82	310	680	1,188	1,408
進修	76	61	1	3	2		10	5	23	17
修道	99	79		3		8	20	6	28	14
明倫	203	162	8	3	5	7	14	31	72	22
有緝	218	174	6	6	2	10	13	30	78	29
厚生	208	151	1	5	5	7	3	37	73	20
早修	111	84	5	5	2	1		12	52	7
中島	136	110	4	11	4	2	2	26	42	19
神社	145	116				6	18	8	37	47
大湊	73	59				4	9	3	26	17
浜郷	124	105		1	7		24	8	36	29
宮本	164	124	3	7	1	4	25	24	39	21
豊浜	210	131	2		4			25	40	60
北浜	229	182			5		24	24	78	51
城田	190	144			11	1	1	21	75	35
四郷	212	171	2	13	5	10	12	25	59	45
沼木	93	67					8	20	16	23
二見	348	313	1	1	9	3	39	75	53	132
小俣	597	445			14	7	34	88	83	219
御藪	281	182	4	4	8	8	8	25	68	57
小計	3,717	2,860	37	62	84	78	264	493	978	864
玉城	718	619	5		10	4	31	100	137	332
度会	472	387					15	87	73	212
小計	1,190	1,006	5	0	10	4	46	187	210	544

()は耐震性防火水槽

計	防 火 水 槽					プ ール	防 火 井 戸	防 火 栓
	100m ³ 以上	60m ³ 以上	40m ³ 以上	20m ³ 以上	20m ³ 未満			
690 (250)	17 (13)	8 (2)	538 (235)	103	24	27	314	10
10 (2)			8 (2)	2		1	4	
19 (4)	1	1	8 (4)	6	3	1		
29 (10)	1 (1)		24 (9)	4		1	11	
21 (12)	3 (3)		15 (9)	3		1	22	
20 (11)	3 (3)		15 (8)	2		1	36	
10 (4)	1 (1)		8 (3)	1		1	16	
15 (5)	1 (1)	1	11 (4)	2		1	10	
14 (6)			11 (6)	3		1	14	
13 (4)			12 (4)	1		1		
11 (6)			8 (6)	3		1	7	
38 (19)			32 (19)	6		2		
15 (11)			14 (11)	1		3	59	2
15 (11)			12 (11)	3		3	25	4
32 (10)		1	19 (10)	4	8	1	13	
36 (13)	2 (2)		22 (11)	12		1	3	1
24 (5)			14 (5)	7	3	2		
29 (22)	1	1	27 (22)			1	5	
134 (48)	2 (2)	1 (1)	125 (45)	6		3	12	3
21 (8)			21 (8)			1	77	
506 (211)	15 (13)	5 (1)	406 (197)	66	14	27	314	10
99 (31)	2	3 (1)	50 (30)	34	10			
85 (8)			82 (8)	3				
184 (39)	2	3 (1)	132 (38)	37	10	0	0	0

消防無線

1. デジタル無線

平成 31 年 4 月 1 日現在

デジタル無線基地局		いせしょうぼう 出力 10W いせしょうぼうおばた 出力 5W
車載型移動局 (81 局)		
消防本部	8	いせ 11、いせ 12、いせ 31、いせ 61、いせ 62、いせ 63、いせ 69、いせ 71
消防署(本署)	10	いせ 1、いせ 10、いせ 32、いせ 41、いせ 51、いせ 64、いせ 68 きゅうきゅういせ 2、きゅうきゅういせ 5、きゅうきゅういせ 9
西分署	2	いせ 3、きゅうきゅういせ 8
小俣分署	3	いせ 5、いせ 8、きゅうきゅういせ 1
御菌分署	3	いせ 2、いせ 9、きゅうきゅういせ 4
二見出張所	2	いせ 4、きゅうきゅういせ 3
玉城出張所	2	いせ 6、きゅうきゅういせ 7
度会出張所	2	いせ 7、きゅうきゅういせ 6
消防団本部	2	いせ 65、いせ 66
消防団	47	いせにしとよはま 1、いせひがしとよはま 1、いせありたき 1 いせむらまつ 1、いせひがしおいず 1、いせかしわ 1、いせおおみなと 1 いせかみやしろ 1、いせながや 1、いせかみじょう 1、いせたかぶく 1 いせまつした 1、いせえ 1、いせちゃや 1、いせみつ 1、いせやまだはら 1 いせみぞぐち 1、いせしょう 1、いせにし 1、いせいまいっしき 1、いせおばた 1、いせおばた 2、いせおばた 3、いせあけの 1、いせうえじ 1 いせあわの 1、いせなかつ 1、いせゆうしゅう 1、いせこうせい 1 いせなかじま 1、いせしゅうどう 1、いせしんしゅう 1、いせくすべ 1 いせいちうだ 1、いせあさま 1、いせあさま 2、いせかのみ 1、いせくろせ 1 いせいっしき 1、いせみややま 1、いせそうち 1、いせつむら 1、いせうえの 1 いせえんざ 1、いせかみその 1、いせよこわ 1、いせやもち 1
可搬型移動局 (9 局)		
消防本部:いせ 300、いせ 302、本署:いせ 301、西分署:いせ 303、御菌分署:いせ 304、二見出張所:いせ 305、小俣分署:いせ 306、玉城出張所:いせ 307、度会出張所:いせ 308		
携帯型移動局 (119 局)		
消防本部	17	いせ 147、いせ 148、いせ 149、いせ 150、いせ 151、いせ 152、いせ 153 いせ 154、いせ 155、いせ 156、いせ 157、いせ 158、いせ 159、いせ 160 いせ 161、いせ 162、いせ 163
消防署(本署)	20	いせ 101、いせ 102、いせ 103、いせ 104、いせ 105、いせ 106、いせ 107 いせ 108、いせ 109、いせ 110、いせ 111、いせ 112、いせ 113、いせ 114 いせ 115、いせ 116、いせ 117、いせ 118、いせ 119、いせ 120
西分署	4	いせ 121、いせ 122、いせ 123、いせ 124
小俣分署	5	いせ 134、いせ 135、いせ 136、いせ 137、いせ 138

御 藺 分 署	5	いせ 125、いせ 126、いせ 127、いせ 128、いせ 129
二見出張所	4	いせ 130、いせ 131、いせ 132、いせ 133
玉城出張所	4	いせ 139、いせ 140、いせ 141、いせ 142
度会出張所	4	いせ 143、いせ 144、いせ 145、いせ 146
消防団本部	9	いせ 201、いせ 202、いせ 203、いせ 204、いせ 205、いせ 206、いせ 207 いせ 208、いせ 209
消 防 団	47	いせ 210、いせ 211、いせ 212、いせ 213、いせ 214、いせ 215、いせ 216 いせ 217、いせ 218、いせ 219、いせ 220、いせ 221、いせ 222、いせ 223 いせ 224、いせ 225、いせ 226、いせ 227、いせ 228、いせ 229、いせ 230 いせ 231、いせ 232、いせ 233、いせ 234、いせ 235、いせ 236、いせ 237 いせ 238、いせ 239、いせ 240、いせ 241、いせ 242、いせ 243、いせ 244 いせ 245、いせ 246、いせ 247、いせ 248、いせ 249、いせ 250、いせ 251 いせ 252、いせ 253、いせ 254、いせ 255、いせ 256

消防力の整備指針

車両及び消防職員数（平成 27 年度市町村消防施設整備計画実態調査表に基づくデータ）

	算定数	整備数	算定数	現員数
指 揮 車	1 台	1 台	165 人	149 人
消 防 ポ ン プ 自 動 車	8 台	8 台		
は し ご 自 動 車	1 台	1 台		
化 学 消 防 ポ ン プ 自 動 車	2 台	1 台		
救 急 自 動 車	7 台	7 台		
救 助 工 作 車	1 台	1 台		
非 常 用 消 防 ポ ン プ 自 動 車	1 台	1 台		
非 常 用 救 急 自 動 車	1 台	1 台		
通 信 員			12 人	12 人
予 防 要 員（専任）			27 人	9 人
総務事務等の執行のために必要な人員			36 人	30 人
合 計			240 人	200 人

消防水利

算定数	整備数	不足数	比率
ア	イ	ア－イ	イ/ア×100
2,334 箇所	1,452 箇所	882 箇所	62.2%

消防職員委員会

委員の構成

平成 30 年度中

階級 指名別	消防 監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防 士	その他 の職員	計
委員長								1	1
消防長指名	1		1	4					6
職員推薦				1	4		1		6
計	1		1	5	4		1	1	13

意見とりまとめ者の構成

平成 30 年度中

消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
	2	1	3			6

委員会開催回数（過去 5 年）

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
開催回数	2	1	1	1	1

意見審議件数（過去 5 年）

区 分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
勤務条件及び福利厚生	2		3	4	4
職務遂行上必要な被服 及び 装 備 品					2
消防の用に供する設備 機械器具その他の施設			1	1	1
計	2	1	3	5	7

委員会審議結果（過去 5 年）

区 分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実施することが適当である	2				3
諸課題を検討する必要がある		1	2	3	1
実施することは困難である			1		
現行どおりでよい				2	3
計	2	1	3	5	7

実現件数（過去 5 年）

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実現件数	2				1

3

予 防

市民の火災予防に対する認識を深めるため、公民館や事業所において、消火、通報及び避難について訓練指導を実施しています。

また、火災予防運動では、大型小売店舗前などで防火キャンペーンを行い、幅広く住民に対して火災予防を呼びかけています。

全国一律に住宅用火災警報器の設置が義務づけられており、住宅火災予防のため、防火講話、自衛消防訓練、広報誌等を通じて、一般家庭への普及に努めています。



消防訓練の様子

防火対象物の推移と立入検査状況

区 分 用 途 別		26 年度		27 年度		28 年度		29 年度		30 年度	
		施設 総数	立入 件数	施設 総数	立入 件数	施設 総数	立入 件数	施設 総数	立入 件数	施設 総数	立入 件数
計		4,015	364	4,028	840	4,042	1,138	4,020	911	4044	566
1	イ	21		21	26	21	2	21	1	21	12
	ロ	131	17	133	34	134	48	136	38	134	19
2	イ										
	ロ	21	5	22	13	23	3	23	7	20	6
	ハ										
3	ニ	2	2	2		2		2		2	
	イ	1		1		1		1		1	
4	ロ	141	17	138	44	141	30	143	36	140	7
		255	33	258	85	267	90	271	78	271	18
5	イ	84	10	86	91	100	29	102	46	95	30
	ロ	759	1	760	162	749	153	732	201	737	62
6	イ	108	18	109	30	110	48	106	38	115	10
	ロ	36	35	42	2	44	20	48	24	54	32
	ハ	136	71	133	14	134	58	132	34	123	61
	ニ	23	1	24	5	23	6	22	9	17	6
7		209	7	207	14	210	34	206	39	201	21
8		15	6	16	8	16	5	16	6	16	5
9	イ	1		1		1	1	1		1	
	ロ	8		7	1	5	4	5		6	
10		10		10		10		10	4	10	
11		70	20	70	30	69	28	69	22	66	23
12	イ	671	24	667	83	662	169	654	89	648	79
	ロ										
13	イ	33		34	6	34	7	33	9	28	3
	ロ	6		6		6		6		6	
14		432	7	429	57	405	176	400	56	407	46
15		461	32	469	60	480	116	481	95	482	49
16	イ	307	50	308	63	320	80	324	62	351	66
	ロ	68	4	69	8	69	27	70	13	86	7
17		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
18		2		2		2		2		2	

消防用設備等設置状況

平成31年4月1日現在

区分 用途別		計	屋内 消火 栓設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポ ンプ 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 設 備	火 災 通 報 設 備	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	
																			計
1	イ 劇場・映画館・観覧場等	71	12	4	2			18				15	3	15	1	1			
	ロ 公会堂・集会場	301	3					59				95	15	129					
2	イ キャバレー・カフェー等																		
	ロ 遊技場・ダンスホール	56	5		1			16			1	11	2	20					
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等																		
3	イ 待合・料理店の類	2						1						1					
	ロ 飲食店	288	7					67		1		46	35	132					
4	百貨店・マーケット等	545	17	15	10	1		163		2		68	7	250	2	10			
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	360	36	5	5	8		100		12	54	15	20	96				7	2
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	377	11		1			128		6	3	53	146	5				21	3
6	イ 病院・診療所・助産所	249	7	8	2			63			24	18	12	109	1			5	
	ロ 老人短期入所施設等	214	1	47	2			52			53		6	53					
	ハ 老人及び児童養護施設等	293	6	5				96			42	14	9	121					
	ニ 幼稚園・盲学校	39	4					16			1		2	16					
7	小・中・高・大学校	321	99			1		163			1	22	31	3				1	
8	図書館・博物館・美術館	29	6					12				2		9					
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	3	1					1						1					
	ロ 公衆浴場	5						2		1		1		1					
10	車両の停車場等	1										1							
11	神社・寺院・教会の類	36	4					9				18	3	2					
12	イ 工場・作業場	613	119		23	34	11	352					2	53	19				
	ロ 映画・テレビスタジオ																		
13	イ 自動車車庫・駐車場	28			13			15											
	ロ 飛行機・回転翼航空機の格納庫	14			6			6					1	1					
14	倉庫	198	25			2	1	152				2		15	1				
15	前各項に該当しない事業所	332	40		8	1		118			5	65	19	75				1	
16	イ 複合用途防火対象物	709	22	29	6			192		2	44	56	56	296				6	
	ロ 上記以外の防火対象物	55	4		2			24			1	4	10	10					
17	重要文化財・史跡等の建造物	4						4											
18	延長50m以上のアーケード	2																2	

防火対象物立入検査状況

平成 30 年度中

区分 用途別	立 入 件 数	延 べ 人 員	改 善 件 数	指 導 区 分					
				火 災 予 防	消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	防 火 管 理	
計	566	2,193	48	132	194	143	91	335	
1	イ	12	47		3	1		3	3
	ロ	19	84		5	3	4	3	35
2	イ								
	ロ	6	31	7	2	3	3	4	6
	ハ ニ								
3	イ								
	ロ	7	24		2	2	1	1	11
4		18	76		5	9	12	9	26
5	イ	30	60		5	2	3	3	7
	ロ	62	273			29	21	4	48
6	イ	10	40		3	1	3	2	4
	ロ	32	100	2	14	8	9	4	23
	ハ	61	272	4	20	9	9	3	29
	ニ	6	10		3	1	1	3	
7		21	52		3	12	9	2	4
8		5	13					1	
9	イ								
	ロ								
10									
11		23	76	10	4	8	1		6
12	イ	79	351	2	25	47	29	8	37
	ロ								
13	イ	3	17			2	1		1
	ロ								
14		46	193	7	4	15	15	1	20
15		49	182	4	9	17	3	11	17
16	イ	66	254	12	25	22	17	26	56
	ロ	7	28			3	2	3	2
17		4	10						
18									

中高層建物一覧表

平成 31 年 4 月 1 日現在

用途別		階 別	計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
				階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階
計			326	179	79	30	16	5	5	6	2	2	1	1
1	イ	劇場・映画館・観覧場等	3	2	1									
	ロ	公会堂・集会場												
2	イ	キャバレー・カフェ等												
	ロ	遊技場・ダンスホール												
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等												
	ニ	カラオケボックス・個室ビデオ等												
3	イ	待合・料理店の類												
	ロ	飲食店	8	5	3									
4		百貨店・マーケット等	8	7	1									
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	20	6	2	5	1		1	2		2	1	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	125	56	37	8	10	5	2	4	2			1
6	イ	病院・診療所・助産所	15	9	4		2							
	ロ	老人短期入所施設等	1	1										
	ハ	老人及び児童養護施設等	1			1								
	ニ	幼稚園・盲学校												
7		小・中・高・大学校	17	13	3	1								
8		図書館・博物館・美術館	1	1										
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等												
	ロ	公衆浴場												
10		車両の停車場等												
11		神社・寺院・教会の類												
12	イ	工場・作業場	15	15										
	ロ	映画・テレビスタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場												
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫	1	1										
14		倉庫	2	2										
15		前各項に該当しない事業所	41	22	14	5								
16	イ	複合用途防火対象物	57	32	11	9	3		2					
	ロ	上記以外の防火対象物	11	7	3	1								
17		重要文化財・史跡等の建造物												
18		アケード												

訓練指導状況

平成30年度中

月別 区分	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計	159	3	14	19	6	7	18	16	31	14	1	15	15
消火器取扱指導	52	1	5	6	2	2	6	5	10	5		5	5
防火講話	46	1	4	5	1	2	6	4	10	4		5	4
消防訓練指導	61	1	5	8	3	3	6	7	11	5	1	5	6

幼年消防クラブ現況

平成31年4月1日現在

クラブ名	クラブ員数	クラブ名	クラブ員数
みどり保育園幼年消防クラブ	15	豊浜西保育所幼年消防クラブ	55
船江保育園 "	38	中須保育園 "	43
大湊保育園 "	15	マリアこども園 "	37
東大淀保育園 "	24	有滝保育園 "	8
佐八保育園 "	18	和順こども園 "	66
村松保育園 "	15	ゆたかこども園 "	152
一色保育園 "	45	たけのこ保育園 "	49
合計		580人	

消防同意月別処理状況

平成 30 年度中

区 分 月 別	計	新 築	増 築	改 築	そ の 他
計	205	186	10	2	7
4 月	8	8			
5 月	25	24	1		
6 月	17	15	1	1	
7 月	23	20			3
8 月	12	12			
9 月	20	17	1	1	1
10 月	23	22	1		
11 月	17	15	2		
12 月	12	10	2		
1 月	19	15	2		2
2 月	15	14			1
3 月	14	14			

消防同意市町別処理状況

平成 30 年度中

区 分 市町村別	計	新 築	増 築	改 築	そ の 他
計	205	186	10	2	7
伊 勢 市	186	170	7	2	7
玉 城 町	16	14	2		
度 会 町	3	2	1		

消防同意用途別処理状況

平成30年度中

用途別		計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
計		205	8	25	17	23	12	20	23	17	12	19	15	14
1	イ 劇場・映画館・観覧場等													
	ロ 公会堂・集会場	4		1				1		1		1		
2	イ キャバレー・カフェ等													
	ロ 遊技場・ダンスホール													
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等													
3	イ 待合・料理店の類													
	ロ 飲食店													
4	百貨店・マーケット等	14	2		1	1	2	1	2		1	2	1	1
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	1											1	
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	15	1	3		1	2	3	2		1	2		
6	イ 病院・診療所・助産所	3			1			1		1				
	ロ 老人短期入所施設	1			1									
	ハ 老人及び児童養護施設等	5				3				1				1
7	ニ 幼稚園・特別支援学校													
	小・中・高・大学校	2						1	1					
8	図書館・博物館・美術館													
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等													
	ロ 公衆浴場													
10	車両の停車場等													
11	神社・寺院・教会の類	1									1			
12	イ 工場・作業場	11	1	3			1		2			1	2	1
	ロ 映画・テレビスタジオ													
13	イ 自動車車庫・駐車場	1								1				
	ロ 飛行機・回転翼航空機の格納庫													
14	倉庫	22	1	3	1	1			1	6	4	1	2	2
15	前各項に該当しない事業所	27		1	2	3	1	6	2	4	1	4		3
16	イ 複合用途防火対象物	4			1	1		1				1		
	ロ 上記以外の防火対象物	6		1	1			1				1	1	1
17	重要文化財・史跡等の建造物													
18	アケード													
専用住宅		27	1	2	2	6	3	2	5		1		3	2
併用住宅														
その他		61	2	11	7	7	3	3	8	3	3	6	5	3

届出事務月別処理状況

平成30年度中

月別 区分	計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
計	4,847	362	469	340	409	398	304	409	419	432	396	451	458
消防用設備等設置	199	18	14	14	17	15	16	16	14	24	12	17	22
消防用設備等点検結果	1,495	129	151	88	110	97	81	147	137	116	118	168	153
防火管理者選解任	237	36	46	20	15	21	15	15	15	14	8	8	24
消防計画	145	16	14	11	11	18	18	12	13	10	4	8	10
液化石油ガス貯蔵取扱	41	2	4	1	5	8	2	3		1	5	4	6
少量危険物貯蔵取扱	23	1	1	2	3	1	4	2	1	6			2
指定可燃物貯蔵取扱	2				1		1						
炉・ボイラー設備等設置	56		23	3	2	3	1	2	1	8	2	5	6
変電・発電・蓄電池設備設置	83	3	3	8	6	12	7	1	5	4	2	6	26
給湯湯沸設備設置	32		11		1	12					3	4	1
乾燥設備設置	59		14	1	2	1			1	21	2	11	6
ネオン管灯設備設置													
放電加工機設置													
催物開催	5		2			1			1				1
防火対象物使用開始	75	4	4	5	8	7	9	4	4	11	5	2	12
禁止行為の解除承認	31		5	1	4	2	5	2	2	2	2	2	4
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生のおそれのある行為	813	33	43	35	56	69	38	72	105	99	114	97	52
道路工事	1,439	116	126	119	146	113	102	126	118	116	112	115	130
水道断（減）水	30		7	19	1	1			1		1		
煙火打上げ・仕掛け	82	4	1	13	21	17	5	7	1		6	4	3

4

危険物

平成30年度中、危険物施設の総数は前年度と比較して2施設減の410施設となりました。

これを貯蔵、取扱の形態別にみると貯蔵所が最も多く285施設で全体の約70%を占め、次いで取扱所123施設、製造所2施設の順になっています。貯蔵所の中では、地下タンク貯蔵所が100施設と最も多く設置されています。

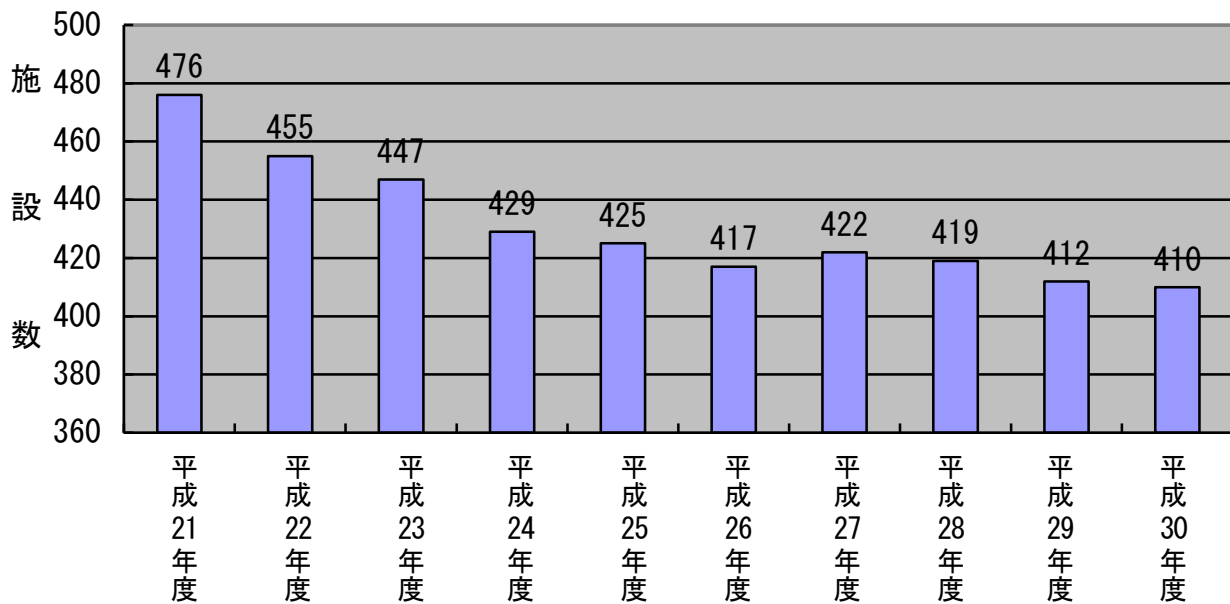


移動タンク貯蔵所 路上立入検査

過去10年間危険物施設別の推移

区 分	年度別									
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
計	476	455	447	429	425	417	422	419	412	410
製 造 所	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
屋 内 貯 蔵 所	62	61	60	59	57	57	55	55	54	53
屋外タンク貯蔵所	56	50	50	50	49	45	46	46	43	42
屋内タンク貯蔵所	12	12	11	10	10	10	9	9	8	8
地下タンク貯蔵所	116	113	112	107	105	103	104	102	100	100
簡易タンク貯蔵所	4	4	3	3	3	3	2	2	2	3
移動タンク貯蔵所	64	64	64	60	62	63	67	67	68	71
屋 外 貯 蔵 所	7	8	7	8	8	8	8	8	8	8
給油取扱所	98	90	84	78	76	74	76	76	75	72
第1種販売取扱所	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
第2種販売取扱所										
一 般 取 扱 所	55	51	54	52	52	51	52	51	51	50

過去10年間の危険物施設数



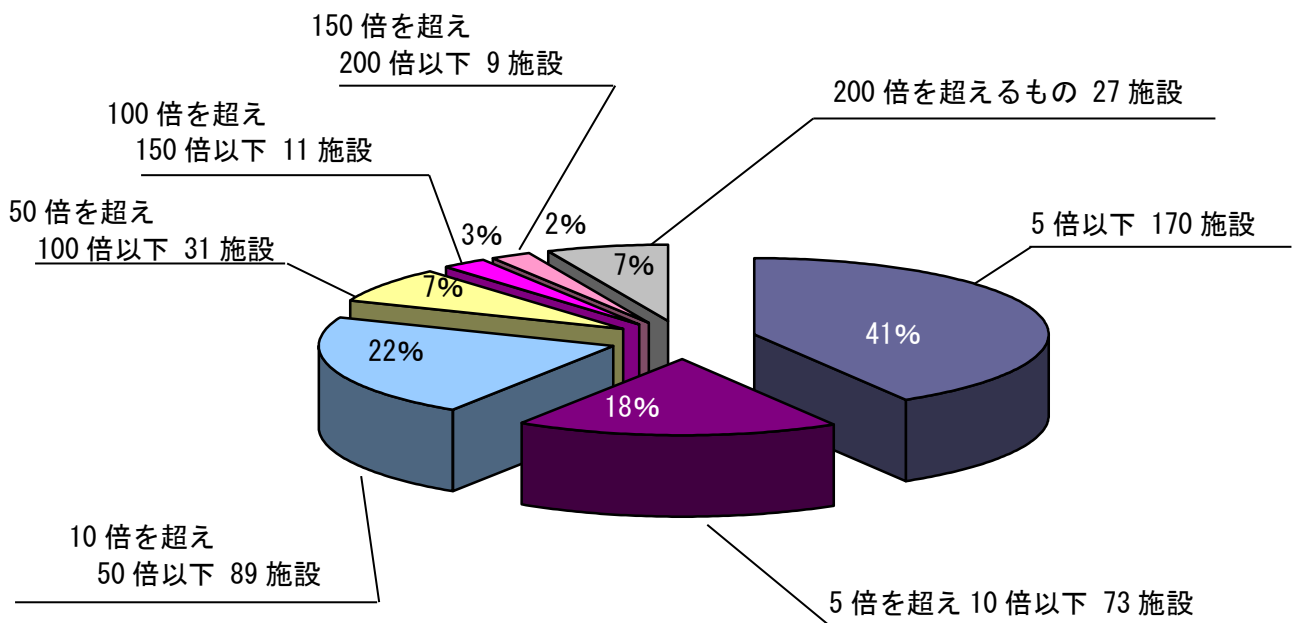
数量別危険物施設状況

平成 30 年 4 月 1 日現在

施設別 区分		計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所		
				屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	一 般
計		410	2	53	42	8	100	3	71	8	72	1	50
数 量 別	5 倍以下	170	2	33	11	3	46	3	33	6	5	1	27
	5 倍を超え 10 倍以下	73		9	8	4	34			1	6		11
	10 倍を超え 50 倍以下	89		8	16	1	18		21	1	15		9
	50 倍を超え 100 倍以下	31		3	1		1		14		12		
	100 倍を超え 150 倍以下	11							3		7		1
	150 倍を超え 200 倍以下	9					1				8		
	200 倍を超えるもの	27			6						19		2

数量別危険物施設状況

総施設数 410 施設



危険物施設許認可等申請状況

平成 30 年度中

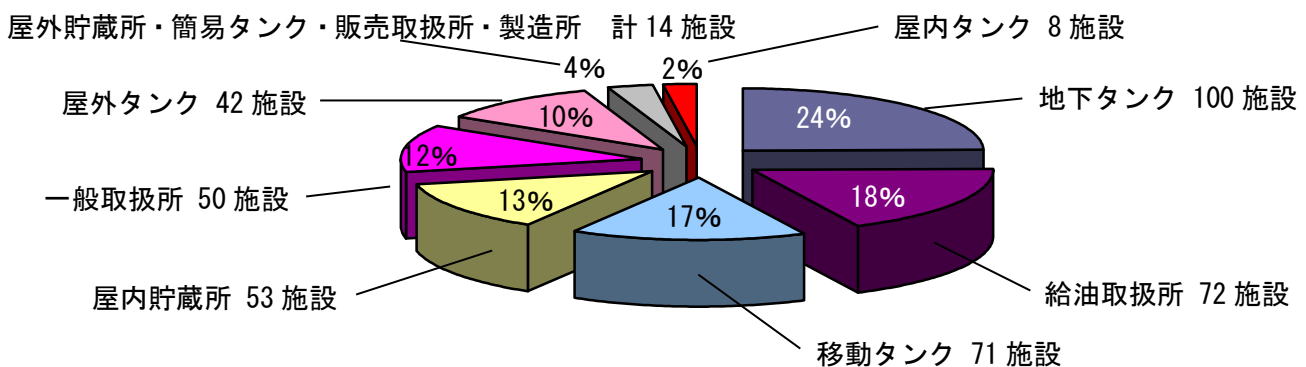
区 分	申 請 別	計	設 置 許 可	変 更 許 可	検 査 設 置 完 成	検 査 変 更 完 成	前 完 成 検 査	承 仮 使 用 認 可	認 予 防 規 程 可 程	承 仮 取 貯 認 扱 蔵
	計	70	10	20	7	21		9	1	2
	伊 勢 市	53	6	14	6	15		9	1	2
	玉 城 町	15	4	5	1	5				
	度 会 町	2		1		1				

区 分	申 請 別	計	設 置 許 可	変 更 許 可	検 査 設 置 完 成	検 査 変 更 完 成	前 完 成 検 査	承 仮 使 用 認 可	認 予 防 規 定 可 程	
	計	68	10	20	7	21		9	1	
施 設 別	製 造 所									
	貯 蔵 所	屋 内	2	2						
		屋 外 タ ン ク								
		屋 内 タ ン ク	1	1						
		地 下 タ ン ク	4		1	1	1		1	
		簡 易 タ ン ク	2	1		1				
		移 動 タ ン ク	16	4	4	4	4			
	取 扱 所	屋 外 給 油	28		10		11		6	1
		販 売								
一 般		15	2	5	1	5		2		

危険物製造所等施設別設置状況

平成 31 年 4 月 1 日現在

施 設 別	計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所		
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	一 般
施設数	410	2	53	42	8	100	3	71	8	72	1	50



危険物関係各種届出処理状況

平成 30 年度中

区 分	施 設 別	計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所			
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	一 般
	譲 渡 引 渡 届	31		1			3		21	1	3		2
	品 名 数 量 変 更 届	2							1		1		
	廃 止 届	13		1	1	1	1		4		3		2
	危険物保安監督者選解任届	21		3	1		1				12		4
	設置、変更の取止め届												
	休止、再開届												
	設置者の氏名又は住所変更届	8	1	1		1	1			1	3		
	危険作業の開始届	1					1						
	資 料 提 出	14					2				9		3

危険物製造所等立入検査状況

平成 30 年度中

施 設 別	計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所			
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	一 般
件 数	85	2	11	7		21		7	3	21	1	12

少量危険物及びプロパンガス施設数

平成 31 年 4 月 1 日現在

少 量 危 険 物 施 設 数			プ ロ パ ン ガ ス 施 設 数				
移動タンク	少量危険物	計	計		製 造 所 (充てん所)	消 費 用 貯 蔵 施 設 (300 k g 以上)	貯 蔵 所
139	716	855	計	1,337	4	1,265	68
114	612	726	伊 勢 市	1,129	4	1,067	58
12	71	83	玉 城 町	159		156	3
13	33	46	度 会 町	49		42	7

5

火 災

平成30年中の当市消防本部管内における火災件数は41件で、前年と比べ5件の減少でした。火災による死者は4名、負傷者は4名でした。

火災件数を地域別にみると、伊勢市36件、玉城町3件、度会町2件でした。

火災種別は建物火災が19件、林野火災が3件、車両火災が2件、その他火災が17件でした。

火災原因についての上位は、「たき火」、「不明」、「その他」でした。



消防訓練の様子

累年火災概況

区 分		平成28年			平成29年			平成30年		
		伊勢市	玉城町	度会町	伊勢市	玉城町	度会町	伊勢市	玉城町	度会町
火災件数	建物	21	2	1	20	3		18		1
	林野	1					2	3		
	車両	5	1	1	1			2		
	船舶・航空機									
	その他	17	1	1	14	4	2	13	3	1
	小計	44	4	3	35	7	4	36	3	2
	合計	51			46			41		
損害額 (千円)	建物	63,825	52	1,952	66,923	171		144,539		3,436
	林野									
	車両	1,646	170	109	2			6		
	船舶・航空機									
	その他	3,961			702	2		503		1
	小計	69,432	222	2,061	67,627	173		145,048		3,437
	合計	71,715			67,800			148,485		
建物焼損別	全焼	7		1	6			6		1
	半焼	1			2					
	部分焼	4	1		3			3		
	ぼや	9	1		9	3		9		
	小計	21	2	1	20	3		18		1
	合計	24			23			19		
死者	1				1		4			
負傷者	8	1		5			4			
火災発生間隔 (日)	8.2	91.2	121.6	10.4	52.1	91.2	10.1	121.7	182.5	
1件平均損害額 (千円)	1,578	56	687	1,932	25		4,029		1,719	
出動延人数 (人)	973	86	92	877	92	101	967	71	40	
出動延台数 (台)	320	28	32	321	36	40	343	27	15	
住民1人当たり損害 (円)	541	14	244	532	11		1,142		430	

月別火災概況

平成 30 年中

月		合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月		
区分																
火 災 種 別	火災件数	41	8	8	4	1	1	3	6	4	1		1	4		
	建 物	件数	19	3	3	1	1	1	2	2	2	1		1	2	
		焼 損 棟 数	全 焼	18	9	4	2	1		2						
			半 焼													
			部 分 焼	13	4	1	2			2	2	1	1			
		ぼ や	9	2	1			1	1		1			1	2	
	焼損面積 (㎡)	1810.87	1310	178.37	95	218	1	0.5	3.6	3.9					0.5	
	り災世帯	19	5	4	1	1		4	1	2					1	
	り災人員	39	9	5	2	1		11	3	7					1	
	損害額 (千円)	147,975	107,584	11,474	3,436	5,102	124	18,647	688	50	200			1	669	
	林 野	件 数	3	1	1										1	
		焼損面積 (a)	31.389	28.7	0.189										2.5	
		損害額 (千円)														
	車 両	件 数	2	1											1	
損害額 (千円)		6	6													
船 舶	件 数															
	損害額 (千円)															
そ の 他	件 数	17	3	4	3			1	4	2						
	損害額 (千円)	504	1	106	397											
死 傷 者	死 者	4	1	1				2								
	負 傷 者	4	1	2						1						
合計損害額 (千円)		148,485	107,591	11,580	3,833	5,102	124	18,647	688	50	200		1	669		

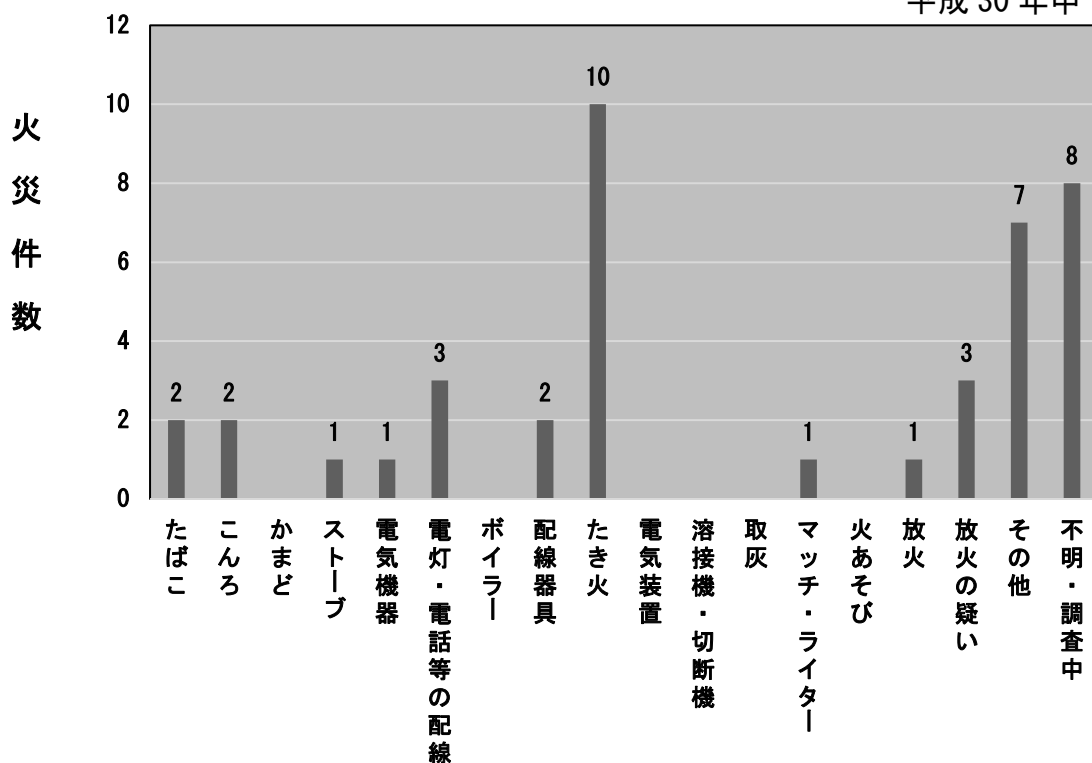
火災種別・出火原因別件数

平成 30 年中

出 火 原 因	火 災 種 別				
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	合 計
た ば こ	1	1			2
こ ん ろ	2				2
か ま ど					
ス ト ー ブ	1				1
電 気 機 器				1	1
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	2			1	3
ボ イ ラ ー					
配 線 器 具	2				2
た き 火		2		8	10
電 気 装 置					
溶 接 機 ・ 切 断 機					
取 灰					
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1				1
火 あ そ び					
放 火	1				1
放 火 の 疑 い	1			2	3
そ の 他	4		2	1	7
不 明 ・ 調 査 中	4			4	8
合 計	19	3	2	17	41

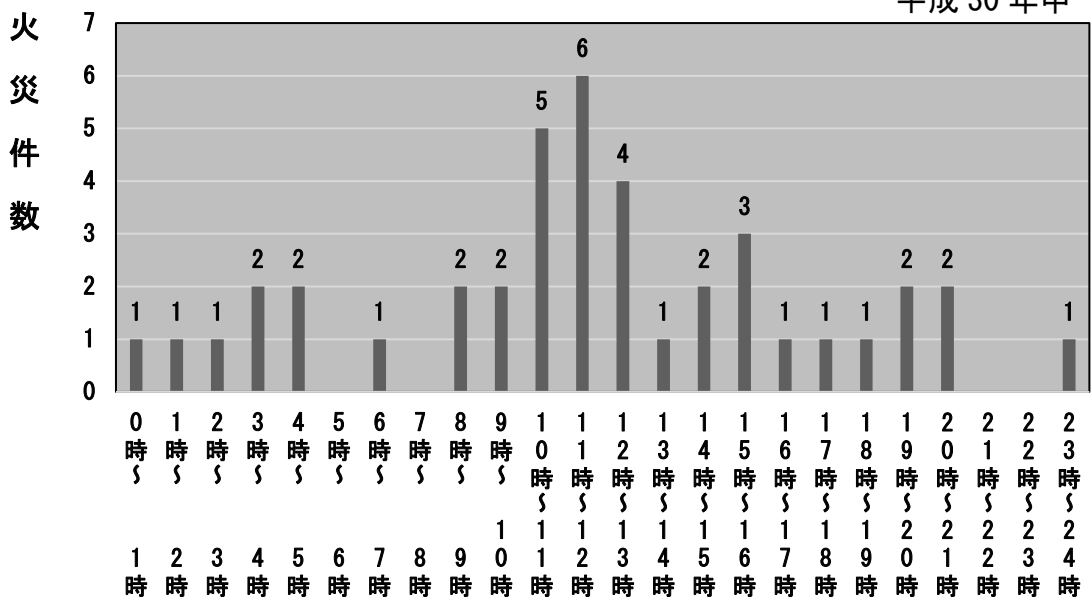
原因別件数

平成 30 年中

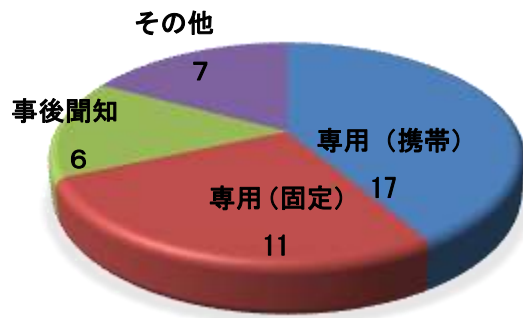


時間別件数

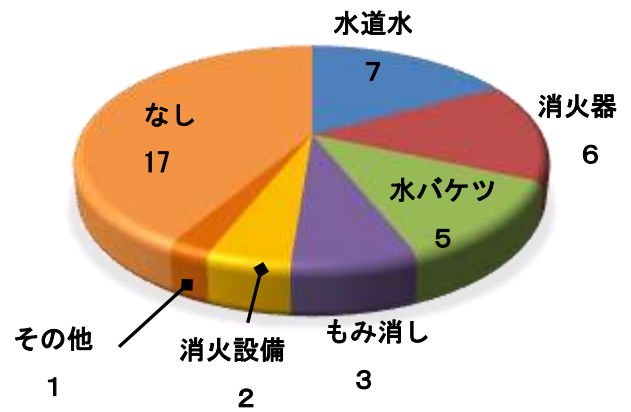
平成 30 年中



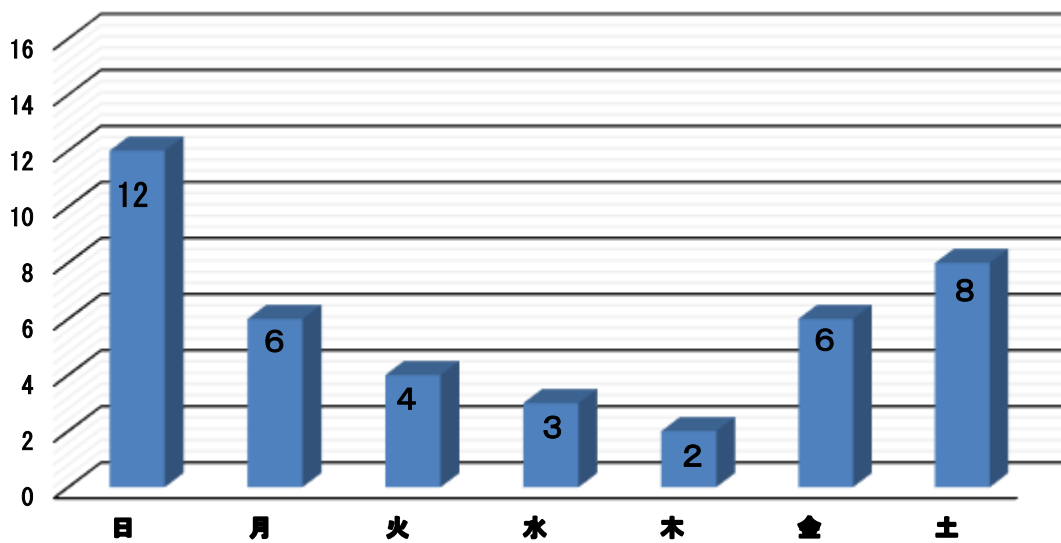
覚知別件数



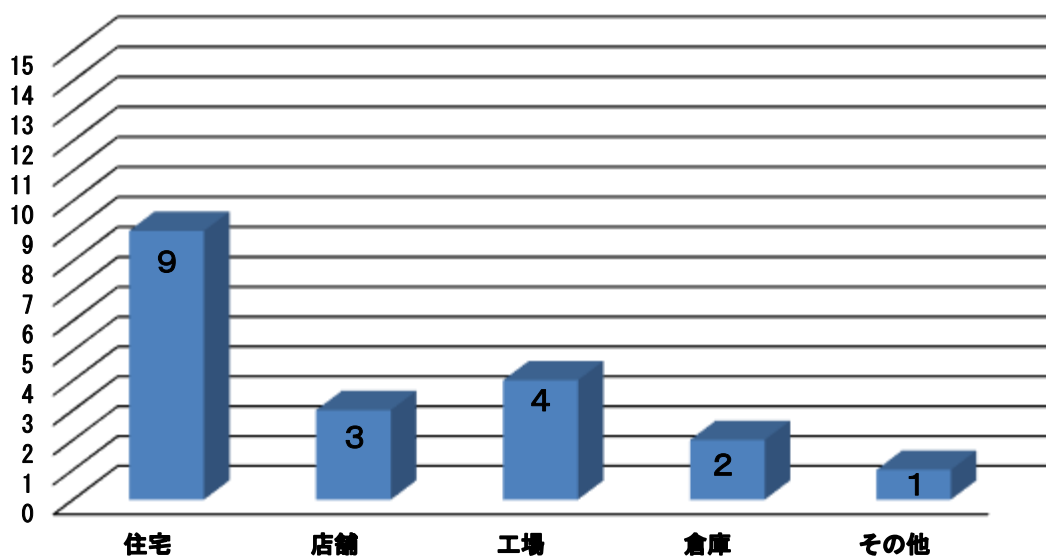
初期消火別件数



曜日別件数



建物火災における用途別件数



6

救急・救助

平成30年中の救急出動件数は8,817件、搬送人員は8,457人で、前年に比べ出動件数で729件、搬送人員で698人の増加となりました。

これは、伊勢市消防本部管内で1日平均約24.2件、約1時間の間に1件の割合で救急隊が出動したことになります。

また、高齢者(65歳以上)の搬送人員は5,419人で全体の約64%を占めています。

救急救助出動件数は47件で前年に比べ6件の減少となりました。



救助訓練の様子

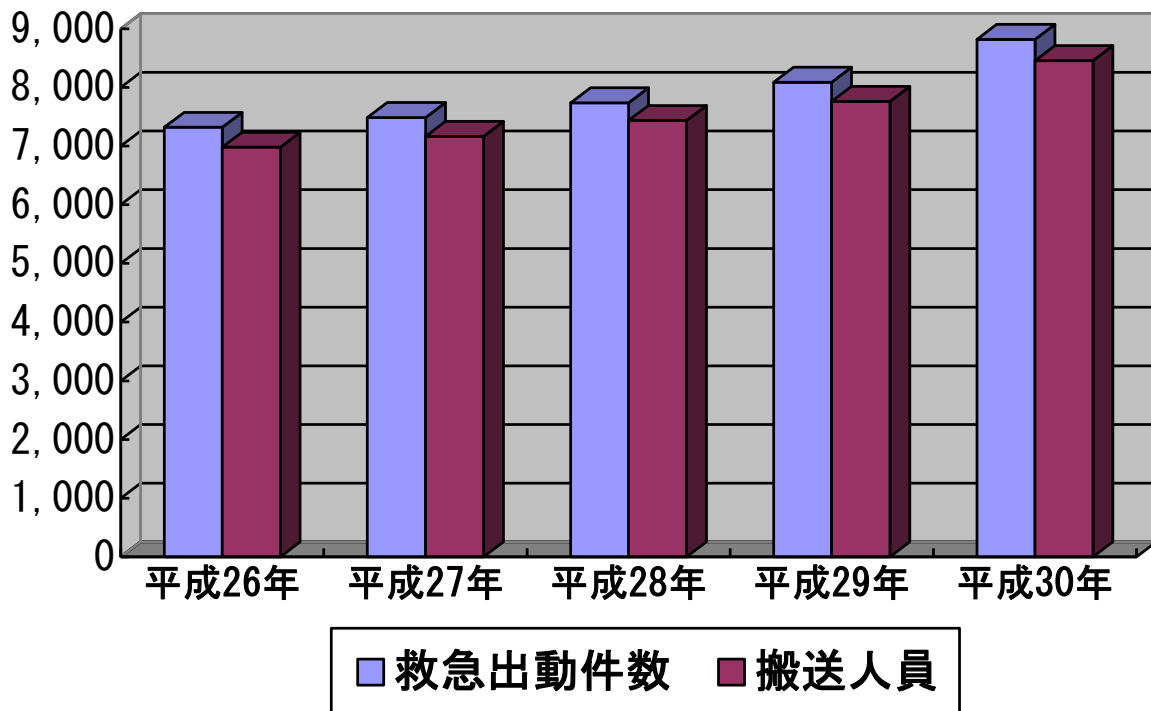
市町別月別救急出動件数

平成 30 年中

月 別	計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
伊 勢 市	7,650	768	635	642	567	559	564	793	735	549	566	633	639
玉 城 町	711	66	47	66	49	64	60	66	60	56	50	73	54
度 会 町	452	43	29	38	37	43	33	36	46	34	37	40	36
応 援	4						1				1	2	
合 計	8,817	877	711	746	653	666	658	895	841	639	654	748	729

過去 5 年間の救急出動件数及び搬送人員

年 別	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
救急出動件数	7,320	7,488	7,737	8,088	8,817
搬 送 人 員	6,981	7,163	7,436	7,759	8,457



事故種別月別救急出動件数

平成 30 年中

事故種別 月別	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
1 月	877	8			65	5	2	117		4	613	63
2 月	711	9		1	35	5	7	85		3	513	53
3 月	746	6		1	62	2	5	94	1	7	513	55
4 月	653	2			62	3	6	88	3	4	442	43
5 月	666	4		1	52	2	6	94		3	447	57
6 月	658	4			43	2	10	90	1	2	465	41
7 月	895	7			63	6	16	73	1	1	672	56
8 月	841	3		1	58	5	8	121	5	1	589	50
9 月	639	1	3		45	7	6	101	2	1	420	53
10 月	654	2			46	6	2	99		4	448	47
11 月	748	3			67	4	7	106	2	2	506	51
12 月	729	5			48	2	3	109	3	2	521	36
合 計	8,817	54	3	4	646	49	78	1,177	18	34	6,149	605

事故種別月別搬送人員

平成 30 年中

事故種別 月別	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
1 月	834				71	5	2	112		4	580	60
2 月	667	2		1	35	5	7	80		2	484	51
3 月	709				61	2	5	92	1	4	490	54
4 月	641				70	3	6	87	2	3	430	40
5 月	642			1	56	2	6	93		3	426	55
6 月	636				47	2	10	90	1	2	445	39
7 月	867				68	6	18	73		1	649	52
8 月	800	1		1	52	5	8	118	5	1	561	48
9 月	608		4		41	7	6	98	2	1	405	44
10 月	623				47	6	2	96		3	428	41
11 月	729				77	4	6	108	2	2	481	49
12 月	701				55	2	3	106	3	2	496	34
合 計	8,457	3	4	3	680	49	79	1,153	16	28	5,875	567

事故種別時間別救急出動件数

平成 30 年中

事故種別 時間別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
0 時～ 2 時	390	3			10	1		38	4	2	325	7
2 時～ 4 時	299	4			3			23	4		256	9
4 時～ 6 時	348	3			11	1		35			290	8
6 時～ 8 時	666	3		1	55	1		83	1	3	507	12
8 時～ 10 時	1,062	7		1	78	10	6	156		1	722	81
10 時～ 12 時	1,029	11			79	8	19	141		5	602	164
12 時～ 14 時	1,027	6		2	83	9	18	143	1	2	672	91
14 時～ 16 時	925	5	3		76	7	19	142	1	6	589	77
16 時～ 18 時	913	5			110	3	9	138		3	571	74
18 時～ 20 時	897	3			69	7	3	128	1	2	638	46
20 時～ 22 時	716	2			50	1	1	94	3	7	529	29
22 時～ 24 時	545	2			22	1	3	56	3	3	448	7
計	8,817	54	3	4	646	49	78	1,177	18	34	6,149	605

事故種別曜日別救急出動件数

平成 30 年中

事故種別 曜日別	計	火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
月 曜 日	1,381	6		1	109	6	14	180	3	8	953	101
火 曜 日	1,248	7	3		86	4	8	160	3	10	881	86
水 曜 日	1,149	7			90	4	2	151	1	1	815	78
木 曜 日	1,219	6		1	96	8	3	165		2	854	84
金 曜 日	1,274	5		1	87	14	4	172	7	4	861	119
土 曜 日	1,262	10		1	107	5	18	180		3	842	96
日 曜 日	1,284	13			71	8	29	169	4	6	943	41
計	8,817	54	3	4	646	49	78	1,177	18	34	6,149	605

事故種別市町別救急出動件数

平成 30 年中

市 町		伊勢市	玉城町	度会町	応 援	合 計
種 別						
火	災	49	2	1	2	54
自 然	災 害	3	0	0	0	3
水	難	2	0	2	0	4
交 通	事 故	553	62	30	1	646
労 働	災 害	39	8	2	0	49
運 動	競 技	71	4	3	0	78
一 般	負 傷	1,024	79	74	0	1,177
加	害	17	1	0	0	18
自 損	行 為	31	2	1	0	34
急	病	5,308	517	324	0	6,149
そ の	他	553	36	15	1	605
合	計	7,650	711	452	4	8,817

年齢性別搬送人員

平成 30 年中

年 齢 (歳)	0 ~4	5 ~9	10 ~19	20 ~29	30 ~39	40 ~49	50 ~59	60 ~69	70 ~79	80 以上	合 計
男	140	46	131	203	215	237	311	486	773	1,835	4,377
女	176	78	194	189	161	272	324	515	863	1,308	4,080
合 計	316	124	325	392	376	509	635	1,001	1,636	3,143	8,457

事故種別程度別搬送人員

平成 30 年中

種 別	火	自 然	水	交 通	労 働	運 動	一 般	加	自 損	急	そ の	合
傷病程度	災	災 害	難	事 故	災 害	競 技	負 傷	害	行 為	病	他	計
死 亡			1	10			27		8	305	20	371
重 症	1			57	6	1	226		2	868	203	1,364
中 等 症	1	1	2	68	9	8	157		4	1,342	247	1,839
軽 症	1	3		544	34	70	743	16	14	3,354	97	4,876
そ の 他				1						6		7
合 計	3	4	3	680	49	79	1,153	16	28	5,875	567	8,457

応急処置件数

平成 30 年中

事 故 種 別	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	合 計
件 数	30,939	3,700	5,946	3,861	44,446
処置項目					
止 血	24	40	136	21	221
固 定	21	323	147	36	527
人 工 呼 吸	45	3	8	13	69
心 マ ッ サ ー ジ	29	1	7	1	38
心 肺 蘇 生	148	5	24	15	192
酸 素 吸 入	1,563	83	90	238	1,974
用 手 気 道 確 保	186	8	25	20	239
保 温	1,002	66	124	137	1,329
被 覆	16	41	157	23	237
在 宅 療 法 継 続	9			1	10
除 細 動	25			3	28
血 糖 測 定	54		1	2	57
血 圧 測 定	5,611	656	1,069	689	8,025
聴診器による心音等の聴取	4,955	572	896	548	6,971
血中酸素飽和濃度の測定	5,703	668	1,106	734	8,211
心 電 図	5,686	554	1,007	644	7,891
そ の 他	5,862	680	1,149	736	8,427

救急救命処置実施件数

(医師の具体的な指示を受けなければならない処置)

平成 30 年中

事 故 種 別	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	合 計
件 数	246	5	33	14	298
処置項目					
器具による気道確保	5		1	1	7
静 脈 路 確 保	154	4	21	8	187
ア ド レ ナ リ ン 投 与	71	1	11	5	88
ブ ド ウ 糖 投 与	16				16

月別傷病程度別搬送人員

平成30年中

月別		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
傷病程度															
新生児	死亡														
	重症	6		1		1	1	1		1		1			
	中等症	10			1	1	3	2			1		1	1	
	軽症	5						1			1		2	1	
	その他														
	計	21		1	1	2	4	4		1	2	1	3	2	
乳幼児	死亡														
	重症	7	2		1	1		1		1			1		
	中等症	52	5	3	4	5	4	6	4	3	5	2	5	6	
	軽症	303	25	25	8	20	26	27	28	23	22	22	37	40	
	計	362	32	28	13	26	30	34	32	27	27	24	43	46	
少年	死亡	1							1						
	重症	6	1				1		1		1			2	
	中等症	33	2	4	8	1	2	3	4	1		4	2	2	
	軽症	249	21	12	17	16	12	19	52	34	17	16	19	14	
	計	289	24	16	25	17	15	22	58	35	18	20	21	18	
成人	死亡	41	3	4	6	5	3	4	2	3	2	3	4	2	
	重症	178	19	11	13	17	6	10	19	21	16	11	16	19	
	中等症	444	45	36	39	28	41	25	47	49	31	42	30	31	
	軽症	1,699	173	114	153	143	136	116	203	181	120	105	128	127	
	計	2,366	241	165	211	195	186	155	271	254	169	161	178	180	
高齢者	死亡	329	45	32	29	26	20	23	25	24	30	19	33	23	
	重症	1,167	115	96	114	65	83	88	127	86	82	91	115	105	
	中等症	1,300	124	103	114	98	117	106	101	114	90	99	116	118	
	軽症	2,620	253	226	201	212	187	204	253	259	190	208	218	209	
	計	5,419	537	457	459	401	407	421	506	483	392	417	484	455	
合計	死亡	371	48	36	35	31	23	27	28	27	32	22	37	25	
	重症	1,364	137	108	128	84	91	100	147	109	99	103	132	126	
	中等症	1,839	176	146	166	133	167	142	156	167	127	147	154	158	
	軽症	4,876	472	377	379	391	361	367	536	497	350	351	404	391	
	計	8,457	834	667	709	641	642	636	867	800	608	623	729	701	

市町別月別救助出動件数

平成 30 年中

月 別 市町別	月 別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
伊 勢 市	4	5	4	5	3	2		3	3	3	1	1	34
玉 城 町				2					1			1	4
度 会 町	1		1	1	2	1					1	1	8
応 援										1			1
合 計	5	5	5	8	5	3	0	3	4	4	2	3	47

事故種別月別救助出動件数

平成 30 年中

月 別 事故種別	月 別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火 災		1		1		1							3
交 通 事 故	3	1	3	7	3	2		2		1	2	2	26
水 難 事 故		1			1								2
風 水 害 等 自 然 災 害									1				1
機 械 に よ る 事 故													0
建 物 等 に よ る 事 故		2			1			1	1	1			6
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故													0
破 裂 事 故													0
そ の 他 の 事 故	2		2						2	2		1	9
合 計	5	5	5	8	5	3	0	3	4	4	2	3	47

事故種別救助出動状況

平成30年中

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	自然災害等	風水害等	機械による事故	建物等に よる事故	酸欠事故及び	ガス事故	破裂事故	その他の事故	合計
救助出動件数	3	26	2	1	0	6	0	0	0	9	47	
救助人員	3	18	2	1	0	3	0	0	6	33		

市町別救助出動状況

平成30年中

市町別 区分	伊勢市	玉城町	度会町	応援	合計
救助出動件数	34	4	8	1	47
救助人員	22	4	7	0	33

月別救助出動状況

平成30年中

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
救助出動件数	5	5	5	8	5	3	0	3	4	4	2	3	47
救助人員	5	3	2	5	3	3	0	3	4	1	2	2	33

過去5年間の救助出動状況

年別 区分	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
救助出動件数	66	76	69	53	47
救助人員	34	49	50	41	33

7

消 防 団

当市消防団は、市町村合併により、平成17年11月1日に伊勢市消防団、二見町消防団、小俣町消防団、御園村消防団の4団が統合し、団員定数559名、消防車両49台の新「伊勢市消防団」として誕生しました。

また、平成20年4月1日には、1本部、7方面隊、22分団に組織を再編しました。

当消防本部管内には、伊勢市のほか、玉城町消防団、度会町消防団の2団が組織されています。

女性消防団員は、伊勢市消防団22名、玉城町消防団4名が活躍しています。



平成31年伊勢市消防出初式

階級別勤続年数

平成 31 年 4 月 1 日現在

階級 年数	計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
計	548 (22)	1	8(1)	23(1)	48(1)	48(1)	48(1)	372(17)
1 年未満	41(4)							41(4)
1 年以上 5 年未満	113(8)					3	7	103(8)
5 年以上 10 年未満	123(4)			1	7	6	14	95(4)
10 年以上 15 年未満	78(2)			2	8	11	12(1)	45(1)
15 年以上 20 年未満	88(1)			3	11	9(1)	7	58
20 年以上 25 年未満	61(3)		2(1)	6(1)	12(1)	15	8	18
25 年以上 30 年未満	20		1	5	6	3		5
30 年以上	24	1	5	6	4	1		7
平均年数	11.39	41.0	30.75	24.22	18.65	16.48	11.58	8.48

()内は、女性消防団員の内数

階級別年齢構成

平成 31 年 4 月 1 日現在

階級 年齢	計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
計	548 (22)	1	8(1)	23(1)	48(1)	48(1)	48(1)	372(17)
20 歳未満	2							2
20 歳以上 25 歳未満	16(1)							16(1)
25 歳以上 30 歳未満	25(4)							25(4)
30 歳以上 35 歳未満	57(4)				2	2	3	50(4)
35 歳以上 40 歳未満	86(2)			1	3	3	3	76(2)
40 歳以上 45 歳未満	105(3)			1	5	5	11	83(3)
45 歳以上 50 歳未満	117			2	16	21	18	60
50 歳以上 55 歳未満	77(4)		1	6	11	11	8(1)	40(3)
55 歳以上 60 歳未満	55(4)		2(1)	12(1)	10(1)	6(1)	5	20
60 歳以上	8	1	5	1	1			
平均年齢	43.05	71.0	60.75	54.04	48.90	47.58	46.10	40.18

()内は、女性消防団員の内数

消防機械の状況

種 別	指揮本部車	救助資機材搭載 型 積 載 車	積 載 車	軽 積 載 車	水 槽 付 消 防 ポンプ自動車	消防ポンプ 自 動 車	小型動力 ポ ン プ
台	2	1	33	9	1	3	44

所 属		区 分	種 別	登 録 番 号	車 名	年 式	動 力 ポ ン プ
団 本 部			本 部 車	三重800す9195	日 産	H25.10	D-1
団 本 部			指 揮 車	三重800す1725	スズキ	H17.10	-
第1方面隊	西豊浜分団		積 載 車	三重800す431	日 産	H16.12	B-3
	東豊浜分団		積 載 車	三重800さ8797	日 産	H15.10	B-3
	北浜分団	有滝班	積 載 車	三重800す9296	日 産	H25.12	B-3
		村松班	積 載 車	三重800す1590	トヨタ	H17.9	B-3
	東大淀分団	東大淀班	積 載 車	三重800す8040	日 産	H24.3	B-3
		柏班	積 載 車	三重800す9976	日 産	H26.11	B-3
第2方面隊	大湊分団		積 載 車	三重800す6269	日 産	H21.11	B-3
	神社分団		積 載 車	三重800さ8796	日 産	H15.10	B-3
	御菌分団	御菌第1班	積 載 車	三重800す5484	トヨタ	H20.12	B-3
		御菌第2班	積 載 車	三重800す9297	日 産	H25.12	B-3
		御菌第3班	積 載 車	三重800せ710	日 産	H27.11	B-3
第3方面隊	二見分団	二見第1班	軽 積 載 車	三重880あ1399	ダイハツ	H24.12	B-3
		二見第1班	積 載 車	三重800す6267	日 産	H21.11	B-3
		二見第2班	水槽付消防ポンプ自動車	三重88ほ7170	いすゞ	H 7.3	A-2
		二見第2班	積 載 車	三重800す6268	日 産	H21.11	B-3
		二見第3班	積 載 車	三重800せ725	日 産	H27.11	B-3
		二見第3班	積 載 車	三重800す8039	日 産	H24.3	B-3
		二見第4班	積 載 車	三重800す8576	日 産	H24.12	B-3
		二見第4班	軽 積 載 車	三重880あ700	スズキ	H20.12	B-3
	今一色分団		軽 積 載 車	三重880あ374	ダイハツ	H18.11	B-3

平成31年4月1日現在

所 属		区 分		種 別	登 録 番 号	車 名	年 式	動 力 ポ ン プ	
第4方面隊	小俣分団	小俣第1班		消防ポンプ自動車	三重800さ2180	いすゞ	H12. 3	A-2	
		小俣第2班		消防ポンプ自動車	三重800さ9238	日 野	H16. 2	A-2	
		小俣第3班		救助資機材搭載型積載車	三重800せ147	いすゞ	H27. 2	B-2	
	明野分団				消防ポンプ自動車	三重800す2273	いすゞ	H18. 2	A-2
	城田分団	上地班		積 載 車		三重800せ2873	日 産	H30. 11	B-3
		粟野班		積 載 車		三重800す9985	日 産	H26. 11	B-3
中須班		積 載 車		三重800す5444	トヨタ	H20. 12	B-3		
第5方面隊	有緝分団		積 載 車		三重800さ7638	トヨタ	H15. 2	B-3	
	厚生・早修分団		積 載 車		三重800す7154	日 産	H22. 11	B-3	
	中島分団		積 載 車		三重800せ1506	日 産	H28. 12	B-3	
	修道・明倫分団		積 載 車		三重800せ2250	日 産	H29. 12	B-3	
第6方面隊	進修分団		積 載 車		三重800せ711	日 産	H27. 11	B-3	
	四郷分団	楠部班		積 載 車		三重800す7994	日 産	H24. 2	B-3
		一宇田班		軽 積 載 車		三重880あ2152	ダイハツ	H29. 1	B-3
		朝熊班1		積 載 車		三重800す430	日 産	H16. 12	B-3
		朝熊班2		軽 積 載 車		三重80あ2920	ダイハツ	H15. 2	C-1
		鹿海班		軽 積 載 車		三重880あ2461	ダイハツ	H30. 10	B-3
	浜郷分団	黒瀬班		積 載 車		三重800す9977	日 産	H26. 11	B-3
		一色班		積 載 車		三重800す3348	日 産	H18. 11	B-3
第7方面隊	宮山分団		積 載 車		三重800す1589	トヨタ	H17. 9	B-3	
	佐八分団	佐八班		積 載 車		三重800す3350	日 産	H18. 11	B-3
		津村班		積 載 車		三重800す8577	日 産	H24. 12	B-3
	上野分団	上野班		積 載 車		三重800さ7637	トヨタ	H15. 2	B-3
		円座班		軽 積 載 車		三重880あ2302	ダイハツ	H29. 11	B-3
		神園班		軽 積 載 車		三重880あ2462	ダイハツ	H30. 10	B-3
		横輪班		積 載 車		三重800せ1507	日 産	H28. 12	B-3
矢持班		軽 積 載 車		三重880あ2303	ダイハツ	H29. 11	B-3		

消防団車庫

47棟

名	称	建 築 年 月 日	建 物 構 造	延べ面 積(m ²)	所 有 者	乾 燥 塔	待 機 室	便 所	湯 沸	
第1方面隊	西豊浜分団	平成 17 年 3 月 25 日	W造 2F	55.40	伊勢市	有	有	有	有	
	東豊浜分団	平成 13 年 3 月 21 日	W造 2F	53.70	伊勢市	有	有	有	有	
	北浜分団	有滝班	平成 29 年 3 月 29 日	W造 2F	57.63	伊勢市	有	有	有	有
		村松班	昭和 54 年 12 月 25 日	S造 2F	63.00	伊勢市	有	有	有	有
	東大湊分団	東大湊班	平成 15 年 9 月 18 日	W造 2F	54.60	伊勢市	有	有	有	有
		柏班	平成 18 年 1 月 27 日	S造 2F	57.70	伊勢市	有	有	有	有
第2方面隊	大湊分団	平成 12 年 3 月 17 日	W造 1F	46.37	伊勢市	有	有	有	有	
	神社分団	平成 14 年 3 月 15 日	W造 1F	53.00	伊勢市	有	有	有	有	
	御園分団	御園第1班	昭和 54 年 11 月	S造 1F	53.22	伊勢市	有	有	有	有
		御園第2班	昭和 59 年 7 月	S造 1F	23.65	伊勢市	有			
		御園第3班	平成 30 年 3 月	W造 2F	54.89	伊勢市	有	有	有	有
第3方面隊	二見分団	二見第1班	平成 28 年 3 月 23 日	W造 2F	54.89	伊勢市	有	有	有	有
		二見第1班		S造 1F		二見町江区	有			
		二見第2班	昭和 54 年 11 月	RC造 2F	103.70	二見町茶屋区	有			
		二見第2班		S造 1F		二見町三津区	有			
		二見第3班	平成 24 年 2 月 28 日	W造 1F	26.50	伊勢市	有		有	
		二見第3班		S造 1F		伊勢市	有			
		二見第4班	平成 12 年 3 月	RC造 2F		伊勢市	有			
		二見第4班	平成 24 年 2 月 16 日	W造 1F	23.19	伊勢市	有		有	
	今一色分団	平成 21 年 12 月 1 日	RC造 2F	30.00	伊勢市	有		有		
第4方面隊	小俣分団	小俣第1班	昭和 48 年 3 月 31 日	S造 1F	94.85	伊勢市	有			
		小俣第2班	平成 23 年 6 月 24 日	S造 2F	76.60	伊勢市		有	有	有
		小俣第3班	平成 25 年 3 月 21 日	S造 2F	77.49	伊勢市	有	有	有	有
	明野分団	昭和 63 年 10 月 31 日	S造 1F	44.00	伊勢市	有				

平成31年4月1日現在

名	称	建 築 年 月 日	建 物 構 造	延べ面 積(m ²)	所 有 者	乾 燥 塔	待 機 室	便 所	湯 沸	
第4方面隊	城田分団	上地班	平成17年3月25日	W造2F	57.60	伊勢市	有	有	有	有
		粟野班	平成15年3月19日	W造2F	54.40	伊勢市	有	有	有	有
		中須班	平成17年3月25日	W造1F	46.37	伊勢市	有	有	有	有
第5方面隊	有緝分団		平成23年3月28日	W造1F	56.31	伊勢市		有	有	有
	厚生・早修分団		平成27年3月19日	W造2F	57.63	伊勢市		有	有	有
	中島分団		平成21年3月13日	W造1F	46.40	伊勢市	有	有	有	有
	修道・明倫分団		平成13年3月26日	W造1F	43.06	伊勢市	有	有	有	有
第6方面隊	進修分団		平成2年11月30日	S造一部 W造1F	54.31	伊勢市	有	有	有	有
	四郷分団	楠部班	平成22年3月15日	W造1F	46.37	伊勢市	有	有	有	有
		一字田班		S造1F		一字田町				
		朝熊班1	昭和61年7月31日	S造2F	40.50	伊勢市	有	有		有
		朝熊班2	平成15年3月27日	2次製品	12.93	伊勢市	有			
		鹿海班	平成16年1月13日	2次製品	12.93	伊勢市				
	浜郷分団	黒瀬班	平成14年3月15日	W造2F	54.37	伊勢市	有	有	有	有
		一色班	平成14年3月15日	W造2F	53.00	伊勢市	有	有	有	有
第7方面隊	宮山分団			S造1F	28.49	前山町	有	有	有	
	佐八分団	佐八班	昭和49年7月25日	S造1F	29.16	伊勢市		有		
		津村班	平成16年3月15日	W造1F	39.75	伊勢市	有	有		
	上野分団	上野班	平成11年2月26日	S造1F	60.00	伊勢市	有	有	有	有
		円座班	平成12年3月15日	W造1F	40.58	伊勢市	有	有	有	有
		神菌班	平成12年3月15日	2次製品	10.61	伊勢市				
		横輪班	平成12年3月15日	W造1F	40.58	伊勢市	有	有	有	有
矢持班		平成20年2月29日	W造1F	151.46	伊勢市	有	有	有	有	

※第1方面隊北浜分団村松班については、平成25年3月14日に全面改修

※第2方面隊御園分団御園第1班については、平成31年3月15日に全面改修

団員職業構成

平成 31 年 4 月 1 日現在

区分 所属	計	農 業	漁 業	建 設 業	製 造 業	熱 供 給 ・ 水 道 業	電 気 ・ ガ ス	運 輸 ・ 通 信 業	飲 食 ・ 小 売 業	卸 売 ・ 小 売 業	金 融 ・ 保 険 業	不 動 産 業	サ ー ビ ス 業	公 務 員	特 殊 法 人 等	そ の 他
団本部	20	2		1					2				8	2	1	4
西豊浜分団	10	3			2			1					2		2	
東豊浜分団	10			1				1	1				2		3	2
北浜分団	25		2	4	6		3						3	1	1	5
東大淀分団	14	1		1	4			1					1	1	2	3
大湊分団	15			3	8									1		3
神社分団	16			2	7			1	1				1	1	2	1
御藪分団	64			8	19		4	4	5	1			1	9	6	7
二見分団	78	3		11	18		2	6	4				8	12	5	9
今一色分団	9						1						3	1	1	3
小俣分団	39			2	8			1	3				4	9	6	6
明野分団	15			1	5								6	1	1	1
城田分団	31	2		2	14		1	3			1		4	1	1	2
有緝分団	14			1	5			2	2				2	2		
厚生・早修分団	14			2	3				3				4	2		
中島分団	11			1	6				1	1			1		1	
修道・明倫分団	19			5	4		1		3				4			2
進修分団	20			1	4			4	4				4			3
四郷分団	36			7	12		1	5	2				1		2	6
浜郷分団	27			7	9				2	1			2	1	1	4
宮山分団	11			2	5			2					1			1
佐八分団	19			3	6			1	3					2	2	2
上野分団	31			1	14			5	1				3	1	2	4
合 計	548	11	2	66	159		13	37	37	4			65	47	39	68
割合(%)	100	2.0	0.4	12.0	29.0		2.4	6.8	6.8	0.7			11.8	8.6	7.1	12.4

就業形態

平成31年4月1日現在

計	被用者	自営業者	家族従業者	その他
548	418	82	33	15
100%	76.3%	15.0%	6.0%	2.7%

出動件数

年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員
機械器具点検	12	4,983	12	4,903	12	4,695
災害出動	43	794	45	920	44	689
講習	90	761	72	626	76	670
訓練	9	1,197	26	2,190	11	1,181
警備・警戒	8	81	7	71	3	44
広報	148	2,015	143	1,675	160	1,847
計	310	9,831	305	10,385	306	9,126

女性消防団員出動件数

年度 区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
救急法指導	68	63	46	41
予防広報	21	30	24	21
研修・会議	45	37	29	28

報酬・手当

年報酬

平成 31 年 4 月 1 日現在

団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員
84,500 円	71,000 円	52,500 円	47,500 円	39,000 円	39,000 円	38,000 円

出動手当

区 分	金 額	要 件 等
災 害	6,000 円	火災出動、水防出動、人命救助出動等の災害出動 (活動時間 1 時間以上)
警 戒	5,000 円	危険箇所警ら、災害被害調査等の災害警戒出動 (警戒・警ら時間 2 時間以上)
訓 練	5,000 円	市防災訓練、夏期訓練、出初式等の総合訓練
その他	4,000 円	災害出動の活動時間 1 時間未満 災害警戒出動の警戒・警ら時間 2 時間未満 会議・打合せ(会議時間 2 時間以上) 救急法指導 消防学校入校 予防広報、防火キャンペーン等の広報活動 年末警備、催物警備等 行方不明者等の搜索 機械器具点検(点検時間 2 時間以上) 自主訓練(訓練時間 2 時間以上) その他(活動時間 2 時間以上)
摘 要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議時間、点検時間、訓練時間、活動時間が 2 時間未満は、出動手当を 1/2 とする。 ・ 機械器具点検と自主訓練を一体として実施した場合は、主となる一方の手当を支給する。 ・ 消防長の命のない所管区域外への災害・警戒出動は、出動手当の対象とならない。

消防団現勢

伊勢市消防団

平成31年4月1日現在

所属		階級	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計			548 (22)	1	8(1)	23(1)	48(1)	48(1)	48(1)	372(17)
団本部			20(12)	1	8(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	7(7)
第1方面隊	西豊浜分団		10	0	0	1	1	1	1	6
	東豊浜分団		10	0	0	1	1	1	1	6
	北浜分団		25(1)	0	0	1	2	2	2	18(1)
	東大淀分団		14	0	0	1	2	2	2	7
第2方面隊	大湊分団		15(1)	0	0	1	1	1	1	11(1)
	神社分団		16	0	0	1	1	1	1	12
	御菌分団		64(1)	0	0	1	3	3	3	54(1)
第3方面隊	二見分団		78(2)	0	0	1	8	8	8	53(2)
	今一色分団		9	0	0	1	1	1	1	5
第4方面隊	小俣分団		39	0	0	1	3	3	3	29
	明野分団		15	0	0	1	1	1	1	11
	城田分団		31	0	0	1	3	3	3	21
第5方面隊	有緝分団		14	0	0	1	1	1	1	10
	厚生・早修分団		14	0	0	1	1	1	1	10
	中島分団		11	0	0	1	1	1	1	7
	修道・明倫分団		19(2)	0	0	1	1	1	1	15(2)
第6方面隊	進修分団		20	0	0	1	1	1	1	16
	四郷分団		36	0	0	1	5	5	5	20
	浜郷分団		27	0	0	1	2	2	2	20
第7方面隊	宮山分団		11	0	0	1	1	1	1	7
	佐八分団		19	0	0	1	2	2	2	12
	上野分団		31(3)	0	0	1	5	5	5	15(3)

()内は、女性消防団員の内数

広域消防団現勢

玉城町消防団

平成31年4月1日現在

所属 \ 階級	実 員	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	指 揮 車	プ 水 槽 付 ポ ン プ 自 動 車	自 動 消 防 ポ ン プ 車	積 載 ポ ン プ 付 力	ポ ン プ 付 力	ポ ン プ 付 力	ポ ン プ 付 力
計	61(4)	1	1	4			6(1)	49(3)	1	1	1		3		3
団本部	6(4)	1	1				1(1)	3(3)	1						2
第1分団	14			1			2	11		1	1				1
第2分団	13			1			1	11						1	
第3分団	15			1			1	13						1	
第4分団	13			1			1	11						1	

()内は、女性消防団員の内数

度会町消防団

平成31年4月1日現在

所属 \ 階級	実 員	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	プ 水 槽 付 ポ ン プ 自 動 車	自 動 消 防 ポ ン プ 車	積 載 ポ ン プ 付 力	ポ ン プ 付 力	ポ ン プ 付 力	ポ ン プ 付 力
計	158	1	1	5	5	1	35	110		1		1		39
団本部	2	1	1							1		1		2
第1分団	31			1	1		7	22						7
第2分団	31			1	1		8	21						8
第3分団	39			1	1	1	7	29						9
第4分団	31			1	1		6	23						6
第5分団	24			1	1		7	15						7